

**2025年度
(令和7年度)
社会福祉法人泉会
事業報告書**



〔目 次〕

1	法人本部	1
2	泉の家	13
3	日の出舎	29
4	就労日の出舎	41
5	相談日の出舎	48
6	グループホームのぞみ	51
7	日の出拠点区分共通項目	59
8	岡本福祉作業ホーム・玉堤分場	71
9	相談支援センターおかもと	94
10	コイノニアかみきた	97
11	グループホームこいのにあ	111

2025年度

法人本部

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

1 法人本部

経営理念

「わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。」

信頼：わたしたちは、信頼される職員になります。

希望：わたしたちは、共に将来を思い描き実現に向けて行動します。

愛：わたしたちは、利用者に寄り添う支援をします。

『今年度の聖句』

あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。
だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人に
しなさい。

マタイによる福音書
第7章11節～12節

役員／運営体制（2026年3月31日現在）

理事長	齋藤 金義	業務執行理事	保坂 俊晴
理事	金井 美彦 高橋 健輔	渡辺 好子 森中 大晴	尾込 平一郎
監事	佐々木 信	齋藤 郁子	
評議員	三井 美和子 荻野 壽一	高橋 幸子 飯田 栄一郎	小川 糸子 長田 真理子 橋本 文好 細田 隆
世田谷エリア	施設長：河村 律子（泉の家／短期入所） ：福田 公英（岡本福祉作業ホーム／玉堤分場 ／相談支援センターおかもと） ：越川 則行（コイノニアかみきた／グループホームこいのにあ）		
日の出エリア	施設長：森 敏彦（就労日の出舎） ：高橋 健輔（グループホームのぞみ／相談日の出舎） ：大河 美也子（日の出舎／短期入所）		
法人事務局	課長（兼務）1名 課長補佐（専任）2名、課長補佐（兼務）2名 事務員（兼務）2名 非常勤事務員1名		

第6期三か年計画（2023年4月～2026年3月）3年目の実施状況

項目	目的と方針	2025年度の計画	実施状況
1. 人権の尊重とサービスの向上	<p>権利擁護・虐待防止、身体拘束禁止等の委員会、研修会の実施</p> <p>利用者の望むサービスの実現のため、法人・施設運営への利用者の参画</p> <p>安心安全な事業運営に備える災害対策・感染症対策等の整備</p>	<p>■自然災害、感染症BCPの整備と定期的なメンテナンス及び様々な状況を想定した訓練・研修の実施</p>	<p>BCPのメンテナンスを一部実施。</p> <p>訓練の実施状況：各事業所実施済み。安否確認訓練の返答を周知徹底</p>
		<p>■外部研修等への参加と内容の共有（フィードバック研修等）</p>	<p>強度行動障害支援者研修のフィードバック研修を実施。研修資料内容の重要な部分に付箋を付けて回覧した。</p>
		<p>■運営会議主体の法人理念研修の実施</p>	<p>10/23（木）実施</p>
		<p>■災害時安否確認訓練の実施および前年度応答率の維持</p>	<p><応答率></p> <p>通年で100%を維持</p>
2. 利用者支援時間を確保するためのDX化を行い、業務の効率化を図る	<p>利用者支援へタイムシフトできるよう、業務の効率化を行うより安心安全な利用者支援におけるデジタル技術の活用</p> <p>職員間の情報共有をタイムリーに抜け目なく行うことでのサービスの向上</p> <p>法人全体ネットワークの活用による情報共有と適正で迅速な決裁</p>	<p>■勤怠管理システムと給与システムの一元化</p>	<p>世田谷エリア勤怠システムは2024年度導入済み、2026年1月から給与計算システムも運用開始。</p> <p>日の出エリア勤怠システムを2025年11月導入済み。</p>
		<p>■入所施設においては、シフトの自動作成ツールの導入</p>	<p>勤怠システム内に標準搭載の自動作成機能を検討後、AIを活用しシフト表を作成中。</p>
		<p>■V-airを積極的に活用し業務の効率化を図る</p>	<p>随時ワークフローに書式を追加した。全員がログインできるように、親睦会フォトコンテストの応募をV-airの機能を利用して実施した。</p>
		<p>■職員のニーズに沿った親睦会の開催</p>	<p>職員アンケートを実施した結果により、短時間・リモート形式で参加ができる「永年勤続表彰」「就労製品紹介」「フォトコンテスト」を開催し好評であった。</p>

3. サービスの担い手である人財の確保、定着率を上げる	<p>良質な利用者サービスを提供する。大切な職員の育成を行い、定着を図る。2023年4月を起算日として3年後定着率92%を目標とする。職員が泉会や福祉職に誇りを持って勤務できる環境整備に法人・事業所共に取り組む。</p>	<p>■ 宿舎借り上げ支援事業活用の検討</p>	<p>世田谷エリア、日の出エリア各1名利用が決定し、補助金の交付決定も受けた</p>
		<p>■ 職員処遇の確認と見直し</p>	<p>定年制の検討を実施 人事考課シートの項目見直し</p>
		<p>■ SNSを活用し泉会の魅力を発信</p>	<p>今後検証や研修会で情報収集を行い、活用について検討する</p>
		<p>■ 新卒採用をエリア別採用に転換、地域の特色に応じた人財確保と育成</p>	<p>エリア別採用を実施 今後、マイナビ等業者と打ち合わせ予定。日の出では中途採用に注力しつつ新卒採用も継続 新卒1名を採用決定</p>
		<p>■ キャリアパスなど職員処遇の外部へのアピール</p>	<p>ナビサイト等に情報揭示 ホームページリニューアルを機会に採用ページを拡充した。</p>
		<p>■ 一般職が意見を出しやすい機会の確保</p>	<p>世田谷エリアで職場懇談会を開催した。 日の出エリアでは少人数による会議体を設けた。</p>
4. 福祉における地域との役割と泉会の使命	<p>利用者が地域でその人らしく生活が行えるよう、法人・事業所単位で社会参加支援に取り組む。コロナ禍で地域と少なくなった関係を交流会、行事、学習会等で取り戻す。1953年10月30日、国立大蔵病院の一室で発足した泉会から70年、「地域</p>	<p>■ 地域の一員としての、地域行事等への積極な参加および交流行事の実施</p>	<p>泉の家・・・施設公開、学校への勉強会の実施。職場体験の受入 岡本ホーム・・・分場で地域公開行事。工作教室、陶芸体験を実施。学校で勉強会を実施。 コイノニア・・・施設公開、学生の受入、パン作り体験の実施 日の出・・・自治会行事への参加、防災協定訓練、福祉授業</p>

	<p>で福祉を必要とされる方へ支援を行う」思いに立ち返り行動する。</p> <p>ボランティアや支援者などの「ファン」を増やす活動を行う。SNSを活用した積極的な情報発信</p>	<p>■法人HPのリニューアルを計画</p> <p>■HPの定期的な更新</p>	<p>ホームページリニューアルを実施した。委託業者から記事更新のレクチャーをHP担当者向けに実施し定期更新ができるよう準備した。</p>
--	---	--	--

諸会議等

【理事会】 理事7名 監事2名

第1回	5月28日 集合会議	<p>2024年度事業報告及び2024年度計算書類等の承認の件</p> <p>次期役員候補者の承認の件</p> <p>役員の報酬額（案）及び役員等報酬規程（案）の件</p> <p>定時評議員会招集の件</p> <p>2025年度第一次補正予算の承認の件</p> <p>運営規程改定の件</p> <p>役員等賠償責任保険契約の件</p> <p>①理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告</p> <p>②世田谷区補助金交付額の修正についての報告</p>
第2回	6月18日 集合会議	<p>理事長の選定の件</p> <p>業務執行理事の選定の件</p> <p>重要な役割を担う職員の選任の件</p>
第3回	9月18日 決議省略	<p>重要な役割を担う職員の選任及び解任の件</p> <p>運営規程改定の件</p>
第4回	11月5日 集合会議	<p>2025年度上期事業報告（案）の承認の件</p> <p>2025年度上期会計報告及び第二次補正予算(案)の承認の件</p> <p>2026年度1,000万円を超える業務委託契約締結の件</p> <p>経理規程の改定について</p> <p>①理事長及び業務執行理事専決事項の報告</p> <p>②監事による内部監査報告</p>
第5回	11月26日 決議省略	<p>コイノニアかみきた 送迎業務委託業者入札の件</p>
第6回	1月8日 決議省略	<p>コイノニアかみきた 送迎業務委託業者入札落札業者の件</p>
第7回	3月11日 集合会議	<p>2025年度最終補正予算積立金承認の件</p> <p>2025年度最終補正予算承認の件</p> <p>重要な役割を担う職員の選任の件</p> <p>2026年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）承認の件</p> <p>運営規程改定承認の件</p>

		①監事による内部監査報告
--	--	--------------

【評議員会】 評議員 8 名 監事 2 名

第 1 回	6 月 1 8 日 集合会議	2024 年度事業報告の件 2024 年度計算書類・財産目録承認の件 理事 7 名の選任の件 監事 2 名の選任の件 役員の報酬額の決定及び役員等報酬規程の承認の件
-------	-------------------	--

【監事会】 監事 2 名

第 1 回	5 月 1 6 日 集合会議	2024 年度決算監事監査 2024 年度事業報告
-------	-------------------	------------------------------

【本部会議】 理事長 業務執行理事 施設長 5 名

毎月 2 回、第 1 及び第 3 火曜日に実施（2 回目は本部会議施設長会）

4 月 3 日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／2025 年度～2027 年度、職員要員計画の件／BCP 計画更新修正の件／新任職員研修の件／賃金制度要綱、2025 年 4 月改定案の件／公印台帳の件／V-air ワークフローの書式追加の件／日の出舎オンコールの件
4 月 15 日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／2024 年度事業報告（案）の件／評議員選任・解任委員会の件／人事評価シート（S1,S2）確認の件／残業時間の申請の件／2025 年度、上期目標管理の件／5 月 29 日（木）新任職員研修
5 月 1 2 日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／人事審査会の件／虐待疑いの件／2024 年度、決算の件／決算監事監査の件／事業報告の件／感染対策の件／障害福祉人材確保・職場環境改善等事業の件／理事会プログラム及び監事報酬額変更の件／法人研修の件／人事制度ワーキング検討課題の件／労災上乗せ保険・役員賠償責任保険の件
5 月 19 日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／5 月理事会次期役員候補者の件／法人研修の件／障害者雇用納付金申告申請の報告の件／次世代育成経線対策推進法行動計画の件
6 月 2 日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／職員要員計画の件／5 月理事会・6 月評議員会の件／新任職員研修報告の件／夏期賞与・寸志の確認／世田谷区指定管理者選定に関わる募集要項の件／人事考課の件／定年延長の件
6 月 17 日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／評議員会、及び理事会最終確認の件／法人研修の件／事務担当者会議議事録の件／コイノニアかみきた、エアコン予防的修理の件／グループホームのぞみ、非常勤職員の件

7月1日 本部会議 (リモート)	人事関係の件／2025年10月から及び2026年度の体制の件／法人研修、新任職員研修、報告書の件／上期期末手当及び寸志支給の件／東京都障害福祉サービス等職員宿舍借り上げ支援事業の件／感染対策等（マスクの着用）の件／東社協福祉施設経営相談室だよりNo.181号の件／公益通報者保護規程（改訂）の件／2025年度、内部監査お知らせ（案）の件
7月15日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	人事関係の件／2026年度に向けての体制の件／本部会議施設長会時の齋藤理事長との目標管理面接の件／就業規則改定の件（常勤職員就業規則、有期契約職員就業規則、再雇用職員就業規則）／高齢者雇用状況及び障害者雇用状況報告書提出の報告の件／東京都宿舍借り上げ支援事業の件／ホームページリニューアル打ち合わせの報告の件／世田谷エリアストレスチェック実施・衛生推進者打合せ報告の件
8月6日 本部会議 (リモート)	2025年度法人研修の件／職員採用の件／目標管理中間面接の件／2026年度に向けての体制の件／東京都宿舍借り上げ支援事業の件／ホームページリニューアル打ち合わせの件／メイン BK 変更（三菱UFJ銀行⇒ゆうちょ銀行）の件／育児介護休業規程改定（柔軟な働き方を実現するための措置の選択）に伴う職員会への意見聴取の件／障害福祉人材確保・職場環境改善等事業補助金の件／2024年度処遇改善加算実績報告の件
8月19日 本部会議 施設長会 (泉の家)	東京都宿舍借り上げ支援事業の件／人材確保・職場環境改善等の事業補助金の件／文書保存規程の件
9月2日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件／法人ホームページの件／東京都宿舍借り上げ支援事業の件／人材確保・職場環境改善等の事業補助金の件／文書保存規定の件／第3回理事会（書面出席）の件／法人研修の件／育児・介護休業法の件／相談支援センターおかもと、世田谷区実施検査指導報告の件／グループホームのぞみ、あきる野市実施検査指導報告の件／V-airの書式追加の件（事故報告書・ヒヤリハット）
9月16日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用の件／文書保存規定の件／V-airの書式追加の件（事故報告書・ヒヤリハット／グループホームのぞみ、あきる野市実施検査指導報告の件／諸規程改定の件（育児・介護休業規程/再雇用職員就業規則）／第6期三か年計画検証の件／インフルエンザ及びノロウイルス事務連絡の件／法人ホームページリニューアル業者選定の件／2025年度法人親睦会 企画書・永年表彰対象者の件／日の出舎への意見の件
10月7日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件／2026年度、新卒者採用媒体の件／監事による内部監査（コイノニアかみきた）報告の件／2025年10月からの各事業所体制の件／第4回理事会の件／2025年度、上期事業報告の件／職員育成研修、等級別研修計画進捗確認の件／世田谷区、ハラスメント等における弁護士相談の件／法人ホームページ業者選定の件
10月21日 本部会議	職員採用の件／上期予算会議の件／法人理念研修（虐待研修含む）の件／2024年度、上期事業報告の件／11月理事会の件／2026

施設長会 (リモート)	年度、法人年間予定一覧表(案)の件/役割等級制度要綱・研修体系表の改定の件/課長職の残業見合い分の件/泉の家職員採用について
11月4日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件/11月理事会の件/下期期末手当の件/2025年度、法人親睦会及び永年勤続表彰の件/課長職の残業見合い分の件/2026年度 法人年間予定表の件/個人情報保護規程・ガイドライン、文書保存規程の件/絵画の購入の件/上期人事評価の件
11月18日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用及び人事の件/2025年度、下期賞与及び非常勤寸志、出勤率等の承認の件/2026年度、コイノニアかみきた利用者送迎委託事業者入札の件/職員の有給取得状況確認の件/2026年度親睦会の件/給与規程・有期契約職員有休細則の改定の件/課長職の残業手当の件
12月2日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件/日の出舎、勤怠管理導入の件/新、法人ホームページ進捗の件/2025年度導入、宿舍借り上げの件/コイノニアかみきた、利用者送迎委託業者入札の件/第7期三か年計画の件/2025年1月度 事務連絡の件/賞与算定期間3ヶ月未満の職員の取り扱い変更案の件/2026年度 法人本部年間行事予定(案)の件
12月16日 本部会議 施設長会 (泉の家)	職員採用及び人事の件/2026年度事業計画の件/給与規定の件/2025年度残業・有給休暇・育休等に関するアンケートの件/非常勤職員人事考課評価の件/復職プログラムの件
1月6日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件/機関紙いずみ編集デザイン料金値上げの件/2026年度、事業計画(案)の件/2026年度世田谷区労働報酬下限額の件/第1回予算会議の件/2026年度、人員配置要員計画の件/2025年度 残業、有給休暇、育休等に関するアンケート結果報告の件/労災待機期間以降の休業補償について件/2月度法人諸会議の件/有期契約職員評価の件/短期入所処遇改善手当について
1月20日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用及び人事の件/機関紙いずみ編集デザイン料金値上げの件/2026年度、事業計画(案)の件/2026年度、人員配置要員計画の件/第1回予算会議の件/2026年度、法人研修日程(案)の件/福利厚生拡充及びソウエルクラブ5年表彰者への記念品廃止の件/非常勤評価の件/日の出エリア、LINE公式アカウントの作成・運用の件
2月5日 本部会議 (リモート)	職員採用及び人事の件/2025年度、職員昇格候補者の件/第1回予算会議報告及び第2回予算会議の件/2025年度、事業計画(案)、年間予定表、第7期三か年計画/3月理事会の件/就労日の出舎工賃等支給規程改定の件/オンライン研修の件/就労日の出舎の利用者増員の件/3月度法人諸会議の件/運営会議報告の件
2月17日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用及び人事の件/第2回予算会議の件/2025年度、事業計画(案)の件/第7期三か年計画の件(最終決定)/給与規程改定(定額残業手当・泉の家短期処遇改善手当)及び定額残業手当同意書の件/新ホームページの進捗報告の件/女性活躍推進の件/2026年度事務局体制の件
3月3日	2月本部会議施設長会報告/職員採用及び人事の件/2026年度、

本部会議 (リモート)	事業計画(案)、第7期三か年計画の件/2025年度、最終補正予算、及び2026年度、当初予算の件/3月理事会の件/身体拘束適正化検討委員会規定の件/世田谷エリア産業保健サービスの件/給与規程の件/2026年度 本部会議の件/2026年4月度 法人諸会議の件
3月17日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用及び人事の件/2026年度~2028年度要員計画の件/3月理事会報告の件/日の出エリア、収支バランスの安定に向けて検討の件/新ホームページの件/次年度の人事制度ワーキングの件/2026年度辞令管理簿及び公印台帳の件/障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業の件

※その他、各事業所からの報告、次月諸会議日程確認、起案書の確認、会計進捗確認、事務担当者会議・運営会議・人事制度ワーキング等報告、友の会入金、日の出舎オンコール対応内容の確認なども行いました。

【監事による内部監査】

第1回	9月26日	対象事業所：コイノニアかみきた
第2回	1月23日	対象事業所：日の出舎

【人事審査委員会】

第1回	4月23日	2024年度下期及び年間人事評価給与更改 昇格者の決定
第2回	10月28日	2025年度上期人事評価
第3回	12月 2日	第1回、再雇用者のコース 労働条件の決定
第4回	12月16日	第2回、再雇用者の希望コースと給与の決定
第5回	1月 6日	非常勤職員年間評価決定

【その他会議】

事務担当者会議	月2回(第1金曜日、第3木曜日)	業務執行理事、事務担当者
運営会議	月1回(最終火曜日)	担当施設長、課長
人事制度ワーキング	月1回(第4木曜日)	担当委員
いずみ編集会議	年4回(発行月の第1木曜日)	業務執行理事、担当施設長 各事業所担当者
福祉会計往査	月1回(第3金曜日)	福祉会計コンサルタント 会計担当者
予算会議	10月23日、1月26日 2月25日	業務執行理事、施設長、 会計担当者

【法人研修】

<p>エリア内交換研修</p>	<p>世田谷エリア内、日の出エリア内で実施</p> <p>① 8月27日・28日 9月9日・10日</p> <p>② 7月7日・8日</p> <p>③ 10月28日・29日</p> <p>④ 6月3日・4日</p> <p>⑤ 7月14日・15日</p> <p>⑥ 7月3日・4日</p>	<p>対象：</p> <p>① アイン・米持 (日の出舎⇒就労日の出舎)</p> <p>② 稲山 (コイノニアかみきた ⇒玉堤分場)</p> <p>③ 吉井 (コイノニアかみきた ⇒泉の家)</p> <p>④ 小山 (コイノニアかみきた ⇒岡本福祉作業ホーム)</p> <p>⑤ 田中 (玉堤分場 ⇒コイノニアかみきた)</p> <p>⑥ 長嶋 (岡本福祉作業ホーム ⇒泉の家)</p>
<p>新任職員研修</p>	<p>5月29日 8:30~17:30</p> <p>場所：上北沢地区会館</p> <p>講師：齋藤理事長 越川施設長</p> <p>午前：各事業所見学</p> <p>午後：理事長講話 諸規程・法人沿革 グループワーク</p>	<p>対象：</p> <p>春日 (日の出舎)</p> <p>根岸 (就労日の出舎)</p> <p>藤本 (就労日の出舎)</p> <p>鈴木 (日の出舎)</p> <p>大淵 (コイノニアかみきた)</p> <p>深野 (コイノニアかみきた)</p> <p>有馬 (コイノニアかみきた)</p> <p>河合 (コイノニアかみきた)</p> <p>千葉 (玉堤分場)</p> <p>蔵満 (岡本福祉作業ホーム)</p> <p>杉本 (岡本福祉作業ホーム)</p> <p>鈴木 (日の出)</p>
<p>法人課長補佐研修 (リーダー)</p>	<p>11月20日 16:00~17:30</p> <p>場所：リモート</p> <p>発表：小川課長補佐 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所で取り組んでいること ・事業所の自慢できること ・事業所の良いところ 	<p>対象： 全職員</p>
<p>交換研修</p>	<p>②9月4日,5日 (2日間)</p> <p>近隣ホテルに宿泊</p>	<p>対象： ②高橋 (日の出舎⇒泉の家)</p>
<p>管理職研修</p>	<p>7月26日 10:15~15:30</p>	<p>対象：</p>

	場所：日の出舎 ① 人手不足時代の核になる人材育成策 講師：金子 進様 (東社協派遣講師) ② 人事制度について	河村施設長、高橋施設長、森施設長、福田施設長、越川施設長、大河施設長 柳田課長、島田課長、石黒課長、多田課長、木下課長、田村課長、水原課長
法人理念研修	10月23日 16:30~17:30 場所：各拠点リモート参加 ① 法人理念 テーマ：「障害者福祉とキリスト教～虐待を生まないために～」 講話：江藤 直純様 元日本ルーテル神学大学 (現ルーテル学院大学) 学長	対象： 全職員(非常勤含む)
利用者支援ガイドライン研修	6～3月の間 事業所毎に実施	対象： 全職員 (非常勤含む)

【法人行事等】

10月23日	永年勤続表彰 (泉の家、他事業所リモート)
10月23日	法人親睦会 就労製品発表会・フォトコンテスト

【諸規程の制定・改定】

常勤職員就業規則	2025年8月1日改定施行
有期契約職員就業規則	2025年8月1日改定施行
借り上げ宿舎制度規程	2025年9月2日施行
再雇用職員就業規則	2025年10月1日改定施行
育児介護休業規程	2025年10月1日改定施行
役割等級制度要綱	2025年10月1日改定施行
個人情報保護規程	2025年11月4日改定施行
文書保存規程	2025年11月4日改定施行
個人情報保護取り扱いガイドライン	2025年11月4日改定施行
経理規程	2025年11月5日改定施行
有期契約職員有給細則	2026年1月1日改定施行
虐待防止委員会運用指針	2026年3月3日改定施行
身体拘束に関する適正化指針	2026年3月3日改定施行
身体拘束適正化委員会設置規程	2026年3月3日改定施行
給与規程	2026年1月1日改定施行

【所轄庁による指導検査】

あきる野市 障害者福祉サ ービス事業者 等への実地指 導	8月25日 グループホ ームのぞみ	文書指摘事項なし。 口頭指導・助言指導の内容について改善を実施。
--	-------------------------	-------------------------------------

2025年度
泉の家
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

2 泉の家

2025年度経営目標に対する取組

<p>生活介護と就労継続 B 型の事業間交流や職員の事業間応援体制の構築を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 2 月に年間イベントとは別に事業間交流行事を行った。終了後のアンケートでは他事業の利用者、職員と交流したことを前向きに捉えるコメントが多かった。 ・ 下期は生活介護の職員が就労 B 型の自主生産品の作業を中心に業務を引き継いでいる。
<p>職員のスキルアップのために他施設への見学・研修の機会を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 名の職員が 2 カ所その他施設を見学。見学後は報告書を提出し、3 月には常勤職員で報告会も行った。医療ケアの状況や感染症への取り組み、緊急時の取り組みなど情報共有した。また、見学先の施設での日中支援など良い取り組みは泉の家でも取り入れていく。

支 援 課

<p>【1】生活介護事業 定員 26 名 現員 23 名（3 月 31 日現在） 年間稼働率 75%（目標稼働率 85%）</p>	
<p>毎月、利用者と活動の話し合いを行い、意見を活動に反映した。季節ごとにイベントを企画し実行した。初詣は近隣の神社訪問が難しく、職員で協力し、神主や鳥居を手作りで準備し、利用者も楽しんだ。</p>	
音楽活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的にボランティアの方のピアノに合わせ、歌や楽器等を用い、音楽活動を実施した。 ・ ボランティアによる音楽演奏会の場を設けた。 ・ カラオケ発表会「紅白歌合戦」を実施した。
創作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月に 1 回カレンダー作りを行い、施設内に掲示をしたことで、利用者の意欲向上に繋がった。 ・ 利用者全員で共同作品を制作し、年に 2 回の世田谷区合同展覧会に出展した。 ・ 季節に合わせた創作物作りを行った。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴルフやボッチャ・テーブルテニス等行った。 ・ 理学療法士からストレッチの方法を学び、個々に適した方法で実施した。 ・ 岡本の丘緑地や大蔵運動公園へ散歩に出かけた。
調理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染防止対策を講じながら、調理実習を 12 回実施した。 ・ 園芸活動で収穫した野菜を用いた。 ・ 毎回振り返りを行い、次の活動に活かすことができた。
レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア、実習生（学生）など外部の方と関わりを持てる活動を提供した。
園芸活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏と冬の 2 回、複数野菜の植え付け・水やり・収穫等を行った。

	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫物は調理実習で使用、もしくは持ち帰っていただいた。 ・野菜についての情報を提供・共有することで、やりがいを感じていただけるように工夫した。
個別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の時間を提供することで、自分のやりたい活動を選択することが出来た。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施設行事後にスライドショーで活動の振り返りを行った。 ・月に1回、活動場所の清掃を利用者と一緒に行った。 ・週1回、希望されていた利用者に入浴支援を行った。

【2】就労継続支援B型事業		定員25名 現員20名（3月31日現在） 年間稼働率65.6%（目標稼働率75%）
年間収入額	7,900,999円	（目標額 8,100,000円）
年間平均工賃月額	22,083円	（目標額 22,600円）
<ul style="list-style-type: none"> ・全体売上は前年度比93%で、平均工賃も目標に届かなかった。 ・利用者の描いた絵をラッピングした飲料自動販売機を導入した。 		
製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・主力商品のせんべい売上が前年度比66%と大きく落ち込んだことが影響して全体売上は前年度比96%となった。 	
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車販売会売上が前年度比58%だったが、他の作業等で補い全体では前年度比91%であった。 ・3月から受託作業として館内清掃を開始した。 	
喫茶事業	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度比87%と過去10年で最低の売上となった。 	
クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「調理クラブ」「レクリエーションクラブ」「カラオケクラブ」「映画・動画クラブ」を行った。 	

【3】短期入所・日中一時支援事業		定員3名 現員3名（3月31日現在） 年間稼働率72%（目標稼働率65%）
<p>利用日数は延べ793日、稼働率は前年比101.5%でした。新規で1名が利用開始した。</p>		
感染防止の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・居室等の消毒、換気を行った。 ・食事場所を分けることにより感染症予防を行った。 	
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・業者による居室・空調の掃除を実施した。 ・マクラ、敷布団を新調した。 ・居室と宿直室の計5カ所のエアコンの入れ替えを行った 	
防災対策	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の火災を想定した防災訓練を実施した。 	

【4】保健	
<p>例年同様、利用者・ご家族の方には感染予防に関し毎日の検温やマスクの装着、健康観察等協力いただき、施設内での感染症の流行は最小限に抑えることが出来た。</p> <p>毎年行っている玉川クリニックでの健康診断は予定通り行い、災害時薬の差</p>	

し替えもほぼ遅れなく実施した。	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・体重・血圧計測、健康診断、嘱託医診察について定期的に実行した。活動場所の湿度・温度・換気対策をし、環境を整えた。
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の通院については、家族に相談し、必要に応じて病院と連絡調整し支援した。
嘱託医	<ul style="list-style-type: none"> ・内科嘱託医：利用者・職員の診察や健康相談を行い、健康の維持増進に努めた。 ・整形外科嘱託医：利用者の運動機能のチェックや身体機能に関するアドバイスを受け、健康の維持増進に努めた。
専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士：利用者の身体評価を実施した。個別でのリハビリ相談も実施し、支援に活かした。職員の支援技術向上を目的とした勉強会も実施した。 ・作業療法士：作業時に於ける機能向上の指導や作業姿勢についての指導を実施した。新しい作業は、作業手順についてのアドバイスももらった。 ・言語聴覚士：食事場面での摂食指導を実施し、介助技術向上や環境整備に活かした。 ・臨床心理士：11名の利用者、利用者家族の方に対応した。職員の支援方法の相談にも対応し、支援に活かした。
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応用の看護サマリーの作成及び修正を行った。緊急時には報連相をスムーズに行い職員全体で対応した。 ・災害時の帰宅困難を想定し、3～7日分の内服薬の預かり、差し替え等の管理を行った。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病健診を実施し、結果は嘱託医に報告、それに基づいた健康管理を行った。
感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスやノロウイルス、インフルエンザ等の様々な感染症に対応出来るよう、感染予防への意識を常に持つようになった。また資料作成・勉強会等で知識を深め、手洗い・消毒・環境整備等の感染予防行動を徹底した。

【5】地域とのつながり	
施設公開行事や地域交流行事や実習生やボランティアの受け入れを積極的に行った。	
利用希望見学・実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・見学17名、利用実習4名、内1名が利用開始となった。
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのボランティアの受け入れをすることができた。 ・今年度もボランティア保険に加入した。 ・新規の方を2名受け入れることが出来た。
地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設公開行事は一般開放し開催。販売会への参加や、納品や買物への利用者参加を増やし、地域交流の機会を多く得

	<p>ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに近隣小学校へ出向き体験教室を行った。
職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、関係機関とのを行い、多くの実習生の受け入れを行うことができた。

行事・活動等	
4月	入所式・事業計画説明会 利用者身体測定 きっかけライブ 花みず木フェスティバル販売会
5月	日帰り旅行 オンブズパーソン 環境フェスタ販売会 イベント食 親と子のつどい販売会 きっかけライブ 給食会議 緑化祭り販売会 日帰り旅行(生活介護・就労)
6月	日帰り旅行(生活介護) きっかけライブ オムニバス展 家族サロン 沖縄フェア(プースカフェ) ガーデニングフェア販売会 感染症手洗い訓練
7月	きっかけライブ イベント食 砧南中バザー 砧南小ワークショップ
8月	きっかけライブ 給食会議 オンブズパーソン ふるさと区民祭り フルーツ演奏会
9月	利用者健康診断 きっかけライブ
10月	駒スポ2025販売会 きっかけライブ ノロウイルス対応訓練 きらり岡本ハロウィン交流会 家族サロン
11月	給食会議 オンブズパーソン きっかけライブ 地域交流行事「Open the Door」 いきいき世田谷販売会 みなみまつりミサンガ体験&販売会 ふれあいフェスタ販売会
12月	恵泉クリスマス勉強会 きっかけライブ 恵泉クリスマス訪問 宝探しイベント
1月	20歳の祝い きっかけライブ イベント食 あすなろシアター 自転車販売会
2月	ありがとうの日 オンブズパーソン 給食会議 きっかけライブ 梅まつり販売会
3月	防災フェスタ販売会 花見弁当 きっかけライブ 家族サロン

総務課

業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理ソフトにて年次有給休暇や各種休暇の取得管理、また勤務時間の管理を行った。 ・休憩時間の確保については職員によって取得時間の偏りがあり課題が残った。 ・ノー残業デーを週1回実施し、職員に声掛けを行った。 ・グループウェアで文書の回覧を行ったが、主に非常勤職員の回覧頻度や操作方法に課題が残った。
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2、3階男子トイレの温水洗浄便座交換を行った。 ・3階厨房シャッターの危害防止装置バッテリー交換、点検口拡

	張を行った。 ・各手洗場の水量調整及び詰まり除去を行った。 ・LED誘導灯の交換を行った。 ・短期食堂空調のドレンポンプ、センサー交換、清掃を実施した。 ・喫茶のクールドテーブル部品交換及び洗浄を行った。 ・非常照明器具交換作業、増圧給水ポンプユニット更新作業、空調設備改修作業、消防設備改修作業を行った。 ・月1回職員による大掃除（クリーン大作戦）を引き続き実施。	
防災・警備	・年12回の防災訓練を実施した。 ・災害時対応訓練を9月に実施した。 ・世田谷区の福祉避難所マニュアル検討会に年3回出席し、「福祉避難所開設運営手順書」の作成に関わった。	
研修	所内	法人で外部講師を招き、虐待防止に関する研修を受講した。また全職員を対象に年4回のメンタルヘルス研修（個人で動画視聴）を行った。
	外部	東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）を受講した。また苦情解決担当研修やハラスメント防止研修など、働きやすい職場づくりに関する研修を受講した。
苦情対応	・利用者、家族からの苦情処理案件はなかった。 ・オンブズパーソンとの面談は年4回の実施となった。	
委員会	・リスクマネジメント委員会（年8回） ・経費削減実行委員会（必要に応じて） ・虐待防止委員会（年1回） ・身体拘束適正化委員会（年1回） ・感染症対策委員会（年4回）	

給食	
委託業者：株式会社グリーンヘルスケアサービス	
栄養バランスのとれた食事を（株）グリーンヘルスケアサービスに業務委託し提供した。	
食事提供	・新型コロナウイルスやノロウイルス、インフルエンザ等の様々な感染症防止対策としてテーブルにクリア板を設置し、黙食推進した。
食事形態	・常食、ソフト食、一口大、極きざみ食、お粥やアレルギー除去食の提供を行った。
イベント食	・5月16日とんかつさぼてん ・7月25日カレートッピングセレクト ・10月17日「フライセレクト」 ・12月10日「事業間交流イベント」宝さがし弁当 ・1月16日ラーメンセレクト ・2月13日握り寿司イベント（ありがとうの日）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月25日花見弁当 ・ 月1回「昭和食堂」をテーマにレストランで食べた懐かしい洋食 ・ 月1回健康と幸せに特化した「健幸御前」
行事食	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月旬の食材や季節、行事に合わせたメニューを提供した。
選択食	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週木曜日に実施。事前に聴き取りを行った。
栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養基準など荷重平均栄養所要量を年1回算出した。 ・ エネルギーは個々に算出し、その平均値を基準とした。 ・ タンパク質はエネルギー比率の15～16%で算出した。 ・ 脂質はエネルギー比率の20～25%で算出した。 ・ 炭水化物はエネルギー比率の60%前後で算出した。 ・ ビタミンやミネラルに関しては、「日本人の食事摂取基準」を基に算出した。
衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂内の衛生管理を徹底した。 ・ 専門業者による害虫駆除を実施した。 ・ 事業委託している食事提供業者から衛生面での抜き打ち検査を実施した。(5月・11月)
調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養メモ (年6回) ・ 嗜好調査 (年1回) ・ 給食会議 (年3回)

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		
現員数②	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	284	
稼働日数③	21	21	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	243	20.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	546	546	546	572	520	520	572	468	520	494	468	546	6,318	527
実利用者延べ人数 ⑤	424	386	429	442	365	410	435	343	387	376	340	410	4,747	396
稼働率 (⑤/④)	77.7%	70.7%	78.6%	77.3%	70.2%	78.8%	76.0%	73.3%	74.4%	76.1%	72.6%	75.1%		75.1%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		
現員数②	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	250	
稼働日数③	22	23	21	23	21	20	23	19	20	20	19	22	253	21.1
利用者延べ人数 ④ (①×③)	550	575	525	575	525	500	575	475	500	500	475	550	6,325	527
実利用者延べ人数 ⑤	385	361	366	378	322	341	352	299	351	336	309	352	4,152	346
稼働率 (⑤/④)	70.0%	62.8%	69.7%	65.7%	61.3%	68.2%	61.2%	62.9%	70.2%	67.2%	65.1%	64.0%		65.6%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	30	31	367	
利用者延べ人数 ③ (①×②)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	90	93	1,101	184
実利用者延べ人数 ④	66	64	70	70	65	64	71	63	64	64	66	66	793	132
月稼働率 (④/③)	73.3%	68.8%	77.8%	75.3%	69.9%	71.1%	78.9%	70.0%	71.1%	71.1%	73.3%	73.3%		72.0%

日中ショート	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ利用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月稼働率 (①÷ 暦日数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	163
	女	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
	合計	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	283

入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/15	男	54	施設移行
11/6	男	33	転居

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	166
	女	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
	合計	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	250

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	女	49	在宅から

退所			
月日	性別	年齢	事由
1/31	男	71	通所困難

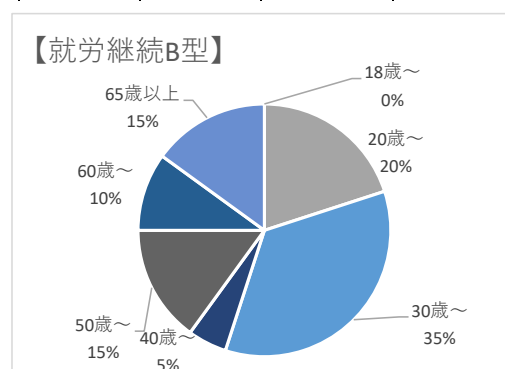
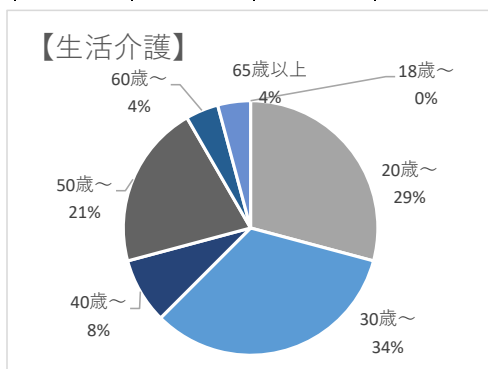
年齢状況 (3月末日現在)

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	4	4	2	3	0	1	14	38.9
女	0	3	4	0	2	1	0	10	38.3
合計	0	7	8	2	5	1	1	24	38.6

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	3	5	1	2	0	2	13	35.0
女	0	1	2	0	1	2	1	7	48.5
合計	0	4	7	1	3	2	3	20	39.8



障害程度区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	7	3	4	0	0	0	0	14	5.2
女	6	2	1	0	1	0	0	10	5.2
合計	13	5	5	0	1	0	0	24	5.2

短期入所

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	6	3	3	4	0	0	0	16	4.7
女	5	5	1	1	0	0	0	12	5.2
合計	11	8	4	5	0	0	0	28	4.9

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	4	2	0	0	0	0	6
女	3	2	1	0	0	0	6
合計	7	4	1	0	0	0	12
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	6	3	2	12		
女	1	1	1	2	5		
合計	2	7	4	4	17		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	1	2			
女	2	1	0	3			
合計	2	2	1	5			

就労継続支援B型

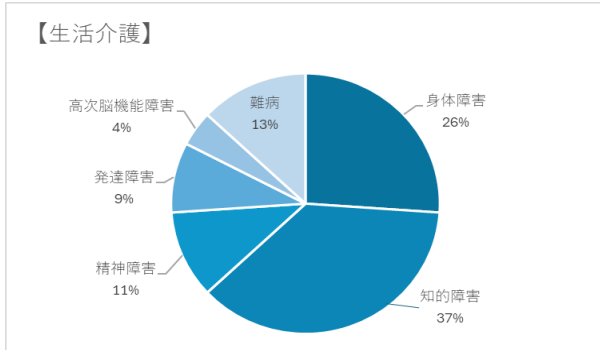
身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	1	1	0	0	2	4
女	3	1	2	0	0	0	6
合計	3	2	3	0	0	2	10
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	3	4	3	10		
女	0	2	1	1	4		
合計	0	5	5	4	14		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	1	2	0	3			
女	0	1	0	1			
合計	1	3	0	4			

障害別状況

生活介護

※重複あり

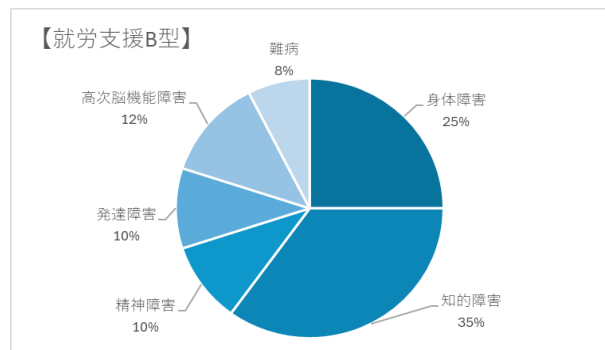
区分	男	女	合計
身体障害	6	6	12
知的障害	12	5	17
精神障害	2	3	5
発達障害	3	1	4
高次脳機能障害	1	1	2
難病	3	3	6
合計	27	19	46



就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	4	6	10
知的発達障害	10	4	14
精神障害	3	1	4
発達障害	3	1	4
高次脳機能障害	2	3	5
難病	2	1	3
合計	24	16	40



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	4	4	8
障害基礎年金 2級	5	2	7
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	5	5	10
申請中	0	0	0
合計	14	11	25

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	3	5
障害基礎年金 2級	8	2	10
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	3	1	4
申請中	0	0	0
合計	14	6	20

事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
受託収入	124,421	260,708	120,759	100,659	258,643	93,104	958,294	68.1%
官公需	127,336	74,536	84,436	84,436	84,436	84,436	539,616	110.6%
自主生産品	345,370	317,100	319,850	837,050	384,500	220,791	2,424,661	96.2%
その他(店舗等)	78,620	86,920	88,780	93,600	82,930	58,020	488,870	95.7%
合計	675,747	739,264	613,825	1,115,745	810,509	456,351	4,411,441	89.6%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
受託収入	100,703	80,760	419,615	197,474	89,313	136,660	1,982,819	1,743,368	82.4%
官公需	84,436	84,436	74,536	74,536	74,536	74,536	1,006,632	1,006,632	114.8%
自主生産品	225,767	358,900	318,150	482,980	97,250	91,370	3,999,078	4,250,000	96.2%
その他(店舗等)	62,700	70,860	70,100	73,000	58,120	88,820	912,470	1,100,000	86.7%
合計	473,606	594,956	882,401	827,990	319,219	391,386	7,900,999	8,100,000	93.0%

工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	362,748	427,041	255,934	461,165	458,034	308,839	2,273,761	83.2%
支給人数	21	20	20	19	19	19	118	
平均工賃	20,728	27,217	14,692	28,068	29,878	18,114	22,884	80.4%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	246,576	288,390	555,102	426,771	248,652	306,645	4,345,897	4,556,160	88.5%
支給人数	19	19	19	19	19	19	232		
平均工賃	16,116	18,334	31,629	26,673	15,292	17,423	22,083	22,600	89.5%

※年平均月額工賃

※昨年度と今年度では平均工賃の算出方法が変更となっています。

利用実習受け入れ

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
日数	0	0	6	0	0	0	3	0	0	0	3	0	12
延べ人数	0	0	6	0	0	0	3	0	0	0	3	0	12

ボランティア受け入れ

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	6	5	6	5	7	5	6	12	7	18	6	6	89
日数	16	17	16	16	14	12	16	13	16	14	12	17	179
延べ人数	18	20	21	17	20	14	17	25	22	27	16	21	238

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

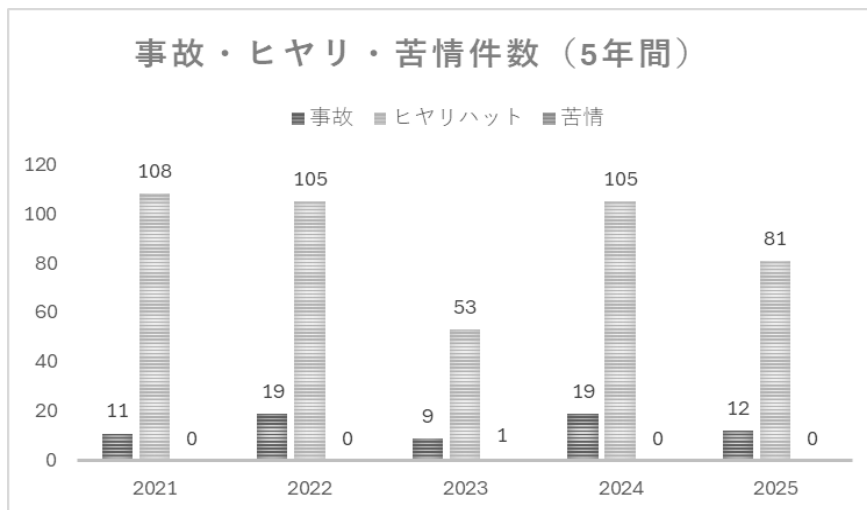
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	4	0	0	11	0	15	0	7	0	37
日数	0	0	0	1	0	0	6	0	1	0	1	0	9
延べ人数	0	0	0	4	0	0	11	0	15	0	7	0	37

資格取得等実習生受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	社会福祉士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	人数	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
	日数	0	0	0	0	19	16	0	0	0	0	0	0	35
	延べ人数	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
介護等体験	人数	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5
	日数	0	0	0	0	20	5	0	0	0	0	0	0	25
	延べ人数	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5
医療機関・公務員	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	事故		1	1	4	2	0	0	0	2	2	0	0	0
ヒヤリハット		6	2	8	8	7	3	9	6	9	13	8	2	81
苦情		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	セコム（日立ビルシステム）リモート月1回、 現地点検年4回、法定点検年1回
電気設備	年6回	関東電気保安協会
自動扉	年2回	ナブコシステム株式会社
防火設備	年1回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	セコム
庁舎窓清掃	年4回	セコム
害虫駆除	年3回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年1回	川端造園
消防設備点検	年2回	セコム（内、法定点検1回）
パソコンメンテナンス	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
5/14	3階配膳台横手洗い場詰まり除去	(株)クラシアン
6/5	LED誘導灯交換（1階宿直室前天井、3階作業場真上天井）	セコム(株)
6/17	3階厨房シャッター危害防止装置バッテリー交換、点検口拡張	小俣シャッター工業(株)
6/23	喫茶水道蛇口交換、2階・3階男子トイレ便座交換、全館各手洗い場水量調整	(株)クラシアン
7/14	1階短期食堂空調ドレンポンプ、ドレンセンサー交換、パキューム実施	三菱電機システムサービス(株)
11/4	1階男子トイレ温水洗浄便座交換	(株)クラシアン
12/19	厨房機器スチームコンベクションオープンの軟水器カートリッジ交換	ニチワ電機
12/22	喫茶厨房コールドテーブル部品交換、洗浄	ホシザキ(株)
1/19	非常照明器具交換作業（風除室、短期居室3）	セコム(株)
2/21	増圧給水ポンプユニット更新（全館）	セコム(株)
2/23	空調設備改修作業（会議室、宿直室、厨房）	セコム(株)
3/5	消防設備改修作業（火災通報装置の調査、1階E.V前、3階トイレ前の誘導灯交換）	セコム(株)

防災訓練

実施月日	内容
4月21日	地震時の初動訓練
5月26日	避難訓練
6月23日	避難訓練
7月18日	夜間想定避難訓練
8月25日	利用者と防災クイズ
9月26日	災害対応訓練
10月24日	避難訓練
11月28日	避難訓練
12月22日	避難訓練オリエンテーション
1月23日	避難訓練
2月24日	避難訓練
3月24日	避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
6/5～6/30	令和7年度第1回メンタルヘルス研修（衛生推進）	泉の家	全職員
6/10	令和7年度特定給食施設講習会 「日本人の食事摂取基準2025年版の変更点とその活用」	世田谷保健所健康推進課	山根
6/11、6/12	令和7年度リームリーダー研修	東社協東京都福祉人材センター研修室	小林
6/12	自衛消防訓練防火実務講習会	成城防火管理研究会	真野
6/16～6/20	感染症対応研修、訓練（手洗いチェッカー）	泉の家	全職員
7/2	令和7年度第一回新任職員の定着・育成入門研修 ～担当者任せにせず、組織の課題を整理しよう～	東社協東京都福祉人材センター研修室	小林
7/9	ガイドライン研修	法人	常勤職員
7/15、7/16、9/11	令和7年度東京都虐待防止・権利擁護研修	東京都福祉保健財団	川島
7/26	管理職研修（日の出舎）	法人	河村、島田、石黒
8/5、8/12	第48回てんかん基礎講座	日本てんかん協会	川島
8/18～9/30	令和7年度第2回メンタルヘルス研修（衛生推進）	泉の家	全職員
8/29	登録講師派遣事業「虐待防止と身体拘束等適正化の推進」	東社協東京都福祉人材センター研修室	課長、常勤支援員
10/2、10/28、10/30	令和7年度東京都サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	河村
10/9、10/15、10/29	令和7年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	東京都福祉保健財団	石黒
10/23～	法人理念研修	法人	全職員
10/31～12/25	令和7年度第3回メンタルヘルス研修（衛生推進）	泉の家	全職員
11/5、11/6	令和7年度リーダーシップ研修	東社協東京都福祉人材センター研修室	仲里
11/20	リーダー研修	法人	常勤職員
11/25～2/24	令和7年度東京都強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	東京都福祉保健財団	石黒、真野、奥田、小林
12/17	令和7年度ハラスメント防止研修 ～介護・福祉現場における利用者等からのハラスメントを中心に～	東社協東京都福祉人材センター研修室	奥田
12/22、12/24	令和7年度多様な人材が働きやすい職場づくり研修 ～知ることからはじめよう外国人、LGBTQのこと～	東社協東京都福祉人材センター研修室	河村、石黒
12/24	令和7年度苦情解決担当者研修 ～事業経営の視点から苦情解決のあり方を考える～	東社協東京都福祉人材センター研修室	石黒
1/22～3/20	令和7年度第4回メンタルヘルス研修（衛生推進）	泉の家	全職員
2/2～	利用者支援ガイドライン研修	法人	非常勤職員

職員配置

生活介護

職員 25名（常勤 8名 非常勤 9名 嘱託・専門職 8名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長（サービス管理責任者）		0.4			
事務員					
生活支援員	7.0		1.6		
看護師			1		
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
カウンセラー					0.1

就労継続支援B型

職員 16名 (常勤 4名 非常勤 4名 嘱託・専門職 8名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.4			
生活支援員	1.0		1.8		
就労支援員					
職業指導員	1.0				
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師					
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
カウンセラー					0.1

短期入所

職員 15名 (常勤 11名 非常勤 4名 嘱託・専門職 1名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.2			
生活支援員		11.0	0.6	0.6	
看護師					
管理栄養士				0.1	

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士	1	1
介護福祉士	7	7
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	0	1
保育士	2	2
看護師	2	3
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	2	3
相談支援専門員	0	0
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
5/12	川島 真美子	常勤支援員	入職
6/9	保坂 知	常勤支援員	入職
7/1	遠藤 晴美	非常勤看護師	入職
7/4	遠藤 晴美	非常勤看護師	退職
7/31	保坂 知	常勤支援員	退職
8/3	鳥井 奈美	常勤支援員	産前産後休業・育児休業
10/21	安部 琴美	非常勤支援員	入職
10/27	太田 あゆみ	非常勤看護師	入職
11/28	櫻井 しおり	常勤支援員	復職
12/5	河野 奈津美	非常勤看護師	退職
3/1	江原 隆道	常勤支援員	入職
3/1	ピアソン キアラ 宇宙	非常勤支援員	入職

業務委託等

給食調理	グリーンヘルスケアサービス
利用者送迎	宮園自動車、平成エンタープライズ
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	日産厚生会玉川病院
庁舎清掃	セコム
機械警備	セコム
自動扉	ナブコシステム
植栽手入れ	川端造園
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	世田谷区保健センター

2025年度
日の出舎
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

3 日の出舎

2025 年度経営目標に対する取組み

<p>経営目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 労働環境改善のため、業務内容の見直し、整理、効率化を図る。 ・ 利用者の日常生活動作（ADL）の維持のため、運動やリハビリを継続して行えるよう、生活リハも取り入れたリハビリ機会の確保を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務内容の見直しを検討するプロジェクトチームを中心に、日常業務の効率化をすすめるために他施設見学や情報交換の機会を設けた。準備は進んだが、具体的な改善方法をとりとめは次年度に実施する。 ・ 日々の支援内容について意見交換がおこなえるよう、ミニカンファレンスの時間を設けチーム検討の場を設けることができた。 ・ リハビリ専門医やセラピストの介入により、生活の場でも行える「生活リハビリ」の浸透を目指した。支援の合間に機能維持につながる動作やポジショニングを意識的に組み入れることを今後も続ける。 ・ 年 2 回開催のミニ運動会では、楽しく運動する機会として定着したが次年度は高齢化による心身の変化を理解したうえでご利用者側のニーズや意欲に合った目標に修正することとした。

支 援 課

<p>【1】施設入所支援 定員 45 名 現員 43 名（3月31日現在） 年間稼働率 93.5%（目標稼働率 95.0%）</p>	
<p>数回の体験利用を経て、男性ご利用者が 2026 年 2 月に入所され、また、入退院を繰り返されていた女性ご利用者が 2025 年 2 月に長期療養のため退所となった。この方をはじめ、NPPV（陽圧換気）や HOT（在宅酸素）が必要となる方が続き、高齢化や重度化がすすむ日の出舎において、施設としての対応（医療的重度化の受け入れ範囲、支援員がおこなう支援の範囲等）については、2026 年度も引き続きの検討課題となっている。</p> <p>また、昨今の感染対策や猛暑により「納涼祭」の開催時期や方法を変更し、10 月に「こすもす祭り」を開催することができた。</p>	
<p>入浴</p>	<p>男女とも週 3 回実施。第 3 水曜日は入浴無し（会議の日）とし、翌日に振り替えて実施した。また冬期休暇中は職員体制上の都合で週 2 回とした。</p> <p>高齢化に伴い浴室での介助量が増加しているが、特に男性入浴は機械浴のご利用者が増えてきている為、回数は 3 回と変えずに、午前と午後に分け入浴を実施することとした。</p>
<p>金銭管理</p>	<p>自己管理が難しくなってきたご利用者が増えている一方で、預かり金管理サービスから自己管理に変更される方が 1 名いらっしまった。また、ご家族の高齢化やご事情により</p>

	保証人や連絡先の変更、それに伴う手続きの支援を行うことが状況的に増えてきている。
通院支援	支援員の同行可能範囲を半径5km圏内とし、範囲を超える通院はご家族に依頼した。転倒転落等による救急外来の受診や救急要請は年間通して微増傾向。 事業所内の受診にかかわる伝達ミス削減のため“受診メモ”を導入し、手順や医療機関への伝達にミスを減らすことにつながった。また、ご家族の高齢化から受診同行を支援員で担うことも増えてきている。
運動・リハビリ	単独外出のために必要な行動や運動機能のリハビリ評価を開始。評価基準を定めたことで、ご本人も目的意識をもって評価を受けることができた。結果、長く制約のあったお一人での外出が再開することとなった。 個別のリハビリについて、実施時間については午後の時間を基本としていたが午前、午後問わずご利用者の空いた時間にも対応出来るよう職員間で共有した。
大掃除	第4水曜日を大掃除の日とした。年度当初は共有部分と居室の清掃一部支援として始動したが、年度途中より居室清掃にウェイトを置いた。ご本人だけでは環境整備にも限界があり介入が必須となってきているが、職員の出勤状況によっても清掃実施が左右される傾向があった為、日常的にケース担当が衛生環境を維持する事を職員間で共有した。
利用者向き合う日	第3水曜日の午前中に時間を設け、常勤支援員が担当利用者との対話を持つ時間とした。加えて日常的に時間を作り利用者とのコミュニケーションをとる時間を職員間で共有した。
個別外出	計画的に実施できた。ご利用者の希望は近隣のショッピングモールへの買い物がほとんどだったが、ドライブなどの希望にも応じた。外出方法も多様になり、ご家族による外出、介護タクシーによる外出、有償ヘルパー利用による外出等も活発に行われた。また、日の出町と奥多摩町は、役場担当者への働きかけの結果、地域生活支援事業（移動支援）の支給が認められ施設で生活しながら地域生活を送る方と同様のサービスが受けられるようになった。
夢活動	10件実施。（サンリオピューロランド3件、武蔵村山イオン2件、イオンへ映画鑑賞、秋葉原散策、カレーショップ巡り、好きなアーティスト聖地巡り、帰郷巡り）※昨年度5件ご利用者がケース担当職員と一緒に計画を立てることで、ご利用者の満足度が上がっただけでなく、信頼関係の構築や職員のモチベーションアップにもつながった。
余暇活動	エアロビクス月2回、カラオケ月3回、映画月1回、聖書クラブ月1回実施した。エアロビクスの時間ではボッチャもを行い、チームを結成して日の出町の大会に出場した。 作品を出展したアートフェスタや町民文化祭の見学、初詣や

	花見等を実施。福祉ネイリストによる訪問ネイルケアを希望者に実施した（年6回）。
--	---

【2】生活介護	定員55名 現員50名（3月31日現在） 年間稼働率79.9%（目標稼働率90.0%）
	新規の利用契約はなかったが、特別支援学校や相談支援事業所経由の見学や体験利用の依頼が4件（5名）あり、うちお一人は今後の利用について調整中である。 午前中の活動内容は創作活動を軸に展開。個人を中心としたものと、作品展やアートフェスタに出展する共同作品の制作を行った。 日中を居室で過ごされる方に対して居室巡回を強化し安全確保に努めたほか、朝会でおこなう体操や利用者会参加への声掛けは継続して行うようにしていた。またグループで取り組めるレクを提供する事で普段参加されない方の参加を促す試みを開始した。
朝の会	平日の活動前に実施。1日の予定や職員勤務変更等の情報をお知らせする。月水金は口腔体操、火木はDVDでごぼう先生の運動、リハビリ専門職により機能訓練メニューを行った。大掃除や職員会議のためデイルームでの活動がない時は放送で予定等をお伝えした。
利用者会	毎月第一木曜日に実施し、その月の予定の周知とご利用者より挙げた要望及び課題について利用者主体で話し合っていた。決定事項は皆で守るよう職員が支援し、翌月の会議で振り返りを行った。利用者からの要望に関しては日の出舎会議にて報告した。利用者会議の内容はグループウェアを活用して職員間で共有した。
いちごトークデー	通所生活介護の方を対象に15分の対話を設定していたが、時間を固定せず、支援の中で日常的に時間を設け実施した。
創作活動	塗り絵、貼り絵、描画、書道、陶芸、手芸など希望に沿った創作活動を行った。書道、陶芸、手芸はボランティアさんとの交流で意欲的に取り組むことができ、塗り絵は町内広報誌のコンテスト応募や日の出舎の行事ポスター制作を依頼し、創作のモチベーションアップにつながった。 制作した作品は「こすもす祭り」や町民文化祭、アートフェスタで展示した。また、職員が使用する送り状やネームプレート等の作成を随時行っていただいた。
学習	ドリルやパズル、読書など、利用者個々の希望に沿って取り組んでいただいた。
ゲーム	職員の配置が確保されたペースでオセロ、トランプなどを行った。
農園芸	園芸好きな職員を中心に園芸部を立ち上げ、植物の種蒔き、水やりなど随時活動した。10月の「こすもす祭り」では、種から育てたコスモスの育てた花を使用したドライフラワ

	ーや押し花の試作を進めた。
運動	毎日の朝の会では言語聴覚士が監修、出演した動画による口腔体操と市販のDVDによる音楽体操をベースに、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の来舎日には専門職による体操を実施した。 通所者は毎日昼食後に散歩を実施したほか、週間プログラムに沿ってストレッチ等の運動も行った。 ミニ運動会を2回実施。①車いすの利用者が多い為、床に箱を配置し各自玉を持ちそこに入れる玉入れ②ペットボトルをピンにしたボーリングを実施した。
地域パトロール	通所生活介護を主として下校する児童の見守りを目的に月1～2回の頻度で実施した。利用者に役割意識を持っていただくように心掛けて頂いた。
クッキー販売	今年度より、近隣の事業所「ひのきのその」による出張クッキー販売を開始（2回）。他事業所との交流、買い物機会の提供等を目的に実施。ほぼ全利用者が購入を希望されお互いにとって有意義な時間を共有することができた。
演奏会	3月にボランティアによる大正琴の演奏会を行った。リクエストのあった曲を演奏して頂き、ご利用者の満足度も高く喜ばれていた。
日帰り旅行	大型バスを利用し、スカイツリーに行き、展望台やお土産の購入、食事を楽しんだ。（3グループに分かれて実施）

【3】短期入所	定員2名 現員2名（3月31日現在） 年間稼働率62.9%（目標稼働率60.0%）
	2025年度は、入所を希望される方の短期入所受け入れが2名あった。短期入所をご利用中のインシデント（誤薬・自己・ケガ）が増えており、都度リスマネ委員会で対策を講じているが抜本的な解決はできていない。
緊急利用の受入	今年度、緊急的な利用受け入れはなかった。
感染症対策	ご利用前の健康状態は書面で確認させてもらい、利用中に体調変化があった時にはご家族へ連絡し判断することとなった。
個別対応	食事が全介助のご利用者に対し職員の勤務時間を調整。食事時間をずらすなどの個別対応を行った。

行事・活動等	
毎月	入所者個別外出 エアロビクス 映画 カラオケ 聖書クラブ 訪問理美容 出張ネイルケア 訪問診療（内科・歯科・リハビリ科） P

	T診療・OT診療・ST診療 買物代行 金融機関対応（ゆうちょ銀行・西武信用金庫） 車椅子・補装具業者によるメンテナンス 利用者と向き合う日 利用者会 地域パトロール 心理相談 大掃除 いちごトークデー 書道ボランティア・手芸ボランティア（日中活動参加） 防災訓練 日の出舎会議 ミニカンファレンス（男女毎） 個別支援会議 リスクマネジメント委員会
4月	お花見給食&収穫祭（甘酒づくり） オンブズパーソン相談
5月	利用者健診
6月	ミニ運動会 秋多中学校公開講座 平井中学校福祉教育
7月	日帰り外出（スカイツリー） オンブズパーソン相談 谷戸沢の風配布活動 第三者評価利用者調査 衆議院議員選挙不在者投票 出張ネイルケア
8月	納涼かき氷祭り（仮） オンブズパーソン相談 教員免許取得者介護等体験 出張ネイルケア
9月	出張ネイルケア 第三自治会秋祭り 本宿小学校福祉教育
10月	こすもす祭り オンブズパーソン相談
11月	町民文化祭 出張ネイルケア 入所者健診 インフルエンザ予防接種 クッキー販売 八王子自立ホームフェスタ見学
12月	アートフェスタ見学外出（入所者） 歳末助け合い募金活動 クリスマス会 年納め会 ゆず湯 オンブズパーソン相談 ボッチャひのでちゃんカップ 日の出町障害者週間（作品展示）
1月	初詣 出張ネイルケア 平井小学校福祉教育 さわら解体ショーと握り寿司の給食
2月	ミニ運動会 オンブズパーソン相談 大久野福祉教育
3月	大正琴 次年度事業計画説明会 谷戸沢の風配布活動 出張ネイルケア クッキー販売

日の出舎（生活介護・入所支援・短期入所）

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55		
現員数②	52	52	52	50	49	49	49	49	49	50	51	50	602	50.2
稼働日数③	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4
利用者延べ人数④ (①×③)	1,210	1,265	1,210	1,265	1,265	1,210	1,265	1,210	1,265	1,265	1,100	1,265	14,795	1,233
実利用者延べ人数⑤	968	1,031	990	1,030	1,028	969	1,000	941	978	982	890	1,043	11,850	988
稼働率 (⑤/④)	80.0%	81.5%	81.8%	81.4%	81.3%	80.1%	79.1%	77.8%	77.3%	77.6%	80.9%	82.5%		80.1%

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45		
現員数②	45	45	45	44	43	43	43	43	43	43	44	43	524	43.7
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④ (①×③)	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,260	1,395	16,425	1,369
実利用者延べ人数⑤	1,258	1,318	1,287	1,331	1,331	1,277	1,312	1,250	1,265	1,249	1,176	1,333	15,387	1,282
稼働率 (⑤/④)	93.2%	94.5%	95.3%	95.4%	95.4%	94.6%	94.1%	92.6%	90.7%	89.5%	93.3%	95.6%		93.7%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数③ (①×②)	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730	61
実利用者延べ人数④	24	30	25	28	31	33	38	25	27	30	29	39	359	30
稼働率 (④/③)	40.0%	48.4%	41.7%	45.2%	50.0%	55.0%	61.3%	41.7%	43.5%	48.4%	51.8%	62.9%		49.2%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
退所	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4
月末在籍	男	35	35	34	32	32	32	32	32	32	33	34	34
	女	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16
	合計	52	52	51	49	49	49	49	49	49	50	51	50

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校より
2/2	男	64	GHより
1/1	男	69	就労から生活介護へ移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
6/6	男	74	死亡
6/30	男	18	転居
7/22	男	74	死亡
2/28	女	48	長期入院の為

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
退所	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
月末在籍	男	30	30	29	28	28	28	28	28	28	29	29	
	女	15	15	15	15	15	15	15	15	15	14	14	
	合計	45	45	44	43	43	43	43	43	43	43	43	

入所			
月日	性別	年齢	事由
2/2	男	64	GHより

退所			
月日	性別	年齢	事由
6/6	男	74	死亡
7/22	男	74	死亡
2/28	女	48	長期入院の為

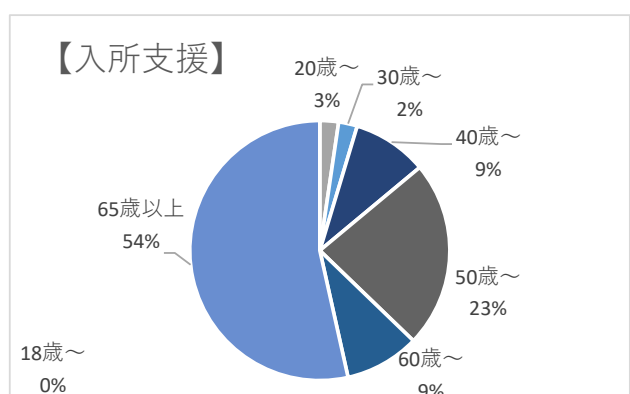
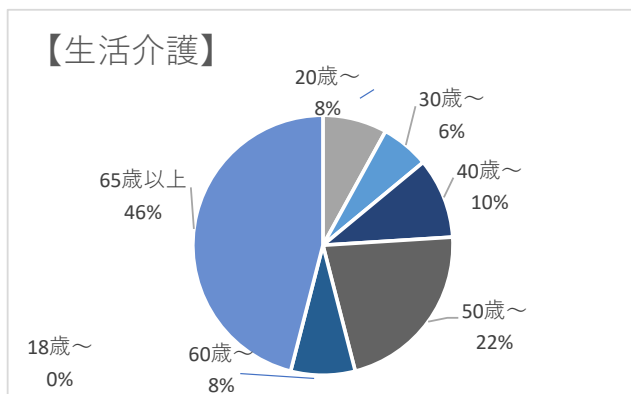
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	3	3	3	7	3	15	34	58.0
女	0	1	0	2	4	1	8	16	59.1
合計	0	4	3	5	11	4	23	50	58.4

入所支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	1	3	6	3	15	29	62.9
女	0	0	0	1	4	1	8	14	62.3
合計	0	1	1	4	10	4	23	43	62.7



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	11	19	4	0	0	0	0	34	5.2
女	4	9	3	0	0	0	0	16	5.1
合計	15	28	7	0	0	0	0	50	5.2

入所支援

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	8	17	4	0	0	0	0	29	5.1
女	3	9	2	0	0	0	0	14	5.1
合計	11	26	6	0	0	0	0	43	5.1

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	15	14	2	0	0	0	31
女	12	3	1	0	0	0	16
合計	27	17	3	0	0	0	47
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	5	3	5	14		
女	0	1	2	3	6		
合計	1	6	5	8	20		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	2	3			
女	0	1	1	2			
合計	0	2	3	5			

入所支援

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	15	12	1	0	0	0	28
女	11	3	1	0	0	0	15
合計	26	15	2	0	0	0	43
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	2	2	5	10		
女	0	0	2	3	5		
合計	1	2	4	8	15		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	2	3			
女	0	1	1	2			
合計	0	2	3	5			

障害別状況

生活介護

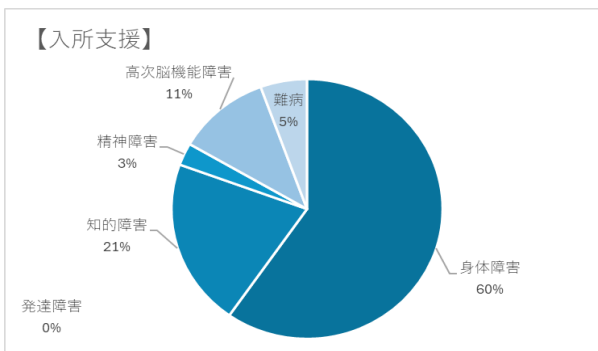
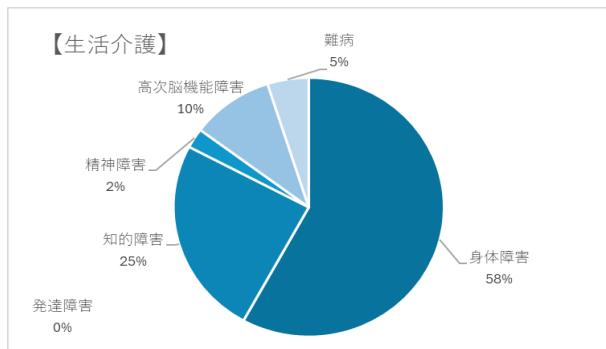
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	31	16	47
知的障害	14	6	20
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	1	3	4
合計	51	30	81

入所支援

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	28	15	43
知的障害	10	5	15
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	1	3	4
合計	44	28	72



個別支援

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	29	30	28	35	29	25	29	22	30	23	27	25	332	28
	回数	56	51	59	63	54	44	46	37	52	43	41	51	597	50
入浴支援	人数	42	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	515	43
	回数	25	26	24	26	25	25	26	24	25	25	22	25	298	25
外出支援	人数	26	20	22	41	16	21	27	29	41	31	20	26	320	27
	回数	37	23	29	59	16	23	25	24	23	23	20	25	327	27

年金等受給状況

生活介護

※併給有り

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	17	11	28
障害基礎年金 2級	4	3	7
障害厚生年金	7	1	8
その他の年金	2	1	3
生活保護	2	2	4
無受給	0	0	0
合計	32	18	50

入所支援

※併給有り

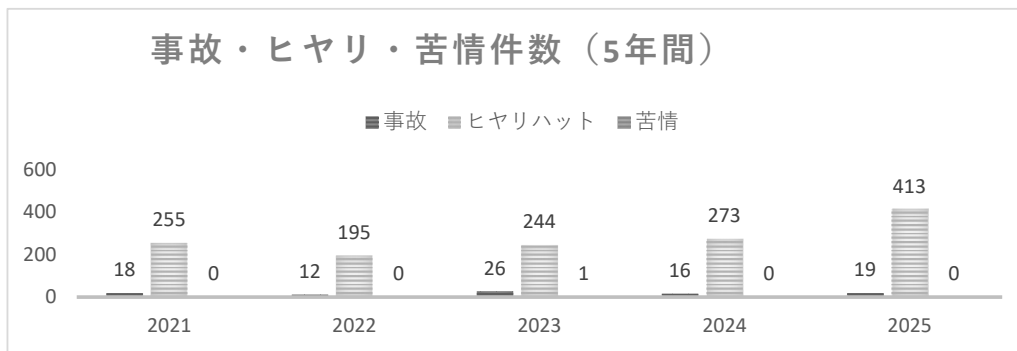
区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	12	9	21
障害基礎年金 2級	5	3	8
障害厚生年金	7	1	8
その他の年金	2	1	3
生活保護	2	2	4
無受給	0	0	0
合計	28	16	44

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4
日数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	6
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	7

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	2	2	2	3	1	1	0	3	1	1	1	2	19
ヒヤリハット	25	38	38	32	38	36	33	33	30	40	33	37	413
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/20	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
5/29	新任職員研修	泉会	春日・鈴木友
5/29	新任職員研修	泉会	菅谷・鈴木聖
6/11	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
6/26	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
7/11	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
7/15	第3次産業向け及び転倒・腰痛予防等の講習会	青梅労働基準監督署	眞宮
8/2	発達支援の現状を斬る	秋川流域支援ネットワーク	鈴木友
8/8・8/18	中堅職員研修	社会福祉協議会	眞宮
8/22・8/25	中堅職員研修	社会福祉協議会	アイン・中曽根
8/21・8/22	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	池田
8/25・8/26	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	鈴木友
8/27	社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	福祉局	眞宮
8/27・8/28	エリア内研修	泉会	アイン
9/2	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
9/4・9/5	広域交換研修	泉会	高橋洋
9/9・9/10	エリア内研修	泉会	米持
9/24・9/25	初任者研修	社会福祉協議会	春日・岩本
9/25	地域連携研修①発達とは	秋川流域支援ネットワーク	井上恵・岩本
9/30・10/1	初任者研修	社会福祉協議会	鈴木友
10/7	経営管理研修（労務管理研修）	福祉保健財団	大河
10/14	地域連携研修②発達の段階	秋川流域支援ネットワーク	岩本
10/20	地域連携研修③学習スタイル・支援の考え方	秋川流域支援ネットワーク	井上恵・岩本
11/10	地域連携研修④評価・行動の問題の捉え方	秋川流域支援ネットワーク	井上恵・岩本
11/13	栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本

12/24・12/25	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	上實
1/29	アサーティブコミュニケーション研修	東京都社会福祉協議会	柳田
1/29	職場のメンタルヘルス研修	青梅成木台病院	鈴木昂
1/30	くらし部会学習会	日の出町地域自立支援協議会	大河・眞宮
2/5	障害のある高齢者の支援について	日の出福祉ネットワーク	柳田・眞宮
2/5	障害のある高齢者の支援について	日の出福祉ネットワーク	高橋洋・上實
2/10	サービス管理責任者実践研修	総合健康推進財団	眞宮
2/27	サービス管理責任者	総合健康推進財団	柳田
2/27	社会福祉協議会身障部会学習会	社会福祉協議会	岩本
3/4・3/6	初任者研修	社会福祉協議会	鈴木聖
3/21	福祉用具講習会	西多摩地域リハビリテーション支援センター	杉田

職員配置

生活介護・施設入所支援・短期入所

職員名（常勤24名 非常勤19名 嘱託・専門職6名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長	1.0				
サービス管理責任者	1.0				
事務員	2.0		0.8		
生活支援員	19.0	0.4	8.0		
看護師			0.9	0.3	
管理栄養士		0.7			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					
用務員			1.4		

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	7	7
社会福祉士	2	3
介護福祉士	10	12
精神保健福祉士	1	1
社会福祉主事	3	0
保育士	3	3
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	2	2
介護支援専門員	3	2
防火管理者	2	2
相談支援専門員	3	2
衛生管理者	1	1

2025年度

就労日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

4 就労日の出舎

2025年度経営目標に対する取組

2024年度に引き続き、職場会議、就労日の出舎会議等で安全に作業ができているかの確認、またヒヤリハットを分析して事故につながらないように検討しました。
利用者の作業活動、製品等を広くアピールすべく、泉会のホームページはもちろん、販売会、フェアへの参加等積極的に行い、製品のカタログも更新しました。
就労移行では相談支援と密に連携して1名、一般就労を果たすことが出来ました。その後も周りの方に恵まれ、安定して勤務されています。

支 援 課

【1】就労継続支援B型事業	定員20名 現員22名（3月31日現在） 年間稼働率92.0%（目標稼働率105%）
年間収入額	13,355,763円（目標額 15,000,000円）
年間平均工賃月額	44,483円（目標額 40,000円）
平均工賃は45,000円にわずかに届かなかったが、昨年度よりも5000円程度上回る事が出来た。	
製品販売	<ul style="list-style-type: none"> 多摩産材「とうきょうの木」の認証を基にフェアに参加するなどして販路の拡大につなげられた。つるつる温泉に常時製品を納品、イベントでの販売など積極的に参加した。 薪は比較的安定した販路での販売で推移している。
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> バッジピン付け（モノファクトリー）…12月頃までは安定していたが、それ以降入ってこなくなっている。 封入作業等（キューピットワタナベ）…安定して作業をいただいている
安全衛生面	利用者、職員ともに大きな事故は起きることが無かった。
就労移行支援	バーベキュー（軍畑）、1日外出（ブドウ狩り）等実施。
生活支援	ご家族、グループホーム職員、相談支援事業者などと連携し情報を共有しながら対応。また、昼休みにお絵描きなども行いながら、利用者、職員とコミュニケーションを取り、得られた情報をフィードバックしている。
自立や社会生活に関わる利用者本位の支援	毎月の職場会議で、それぞれのグループに分けて実施していたが、グループ間の問題も特に見られないため、全体として実施するようにした。収支報告や作業状況の説明、安全委員会として危険個所の確認等行っている。また、利用者から作業についての意見や生活などについての相談も会議の場に限らず随時実施した。

行事・活動等	
4月	お花見給食
7月	バーベキュー（軍畑・煉瓦堂朱とんぼ）
9月	一日外出（山梨・御坂農園）
10月	こすもす祭り
12月	クリスマス会
1月	新年会

就労日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	23	23	23	22	22	22	23	23	23	22	22	22	270	22.5
稼働日数③	21	21	20	22	20	21	23	19	19	19	19	21	245	20.4
利用者延べ人数 ④ (①×③)	420	420	400	440	400	420	460	380	380	380	380	420	4,900	408
実利用者延べ人数 ⑤	396	405	377	395	353	394	439	328	349	338	333	399	4,506	376
稼働率 (⑤/④)	94.3%	96.4%	94.3%	89.8%	88.3%	93.8%	95.4%	86.3%	91.8%	88.9%	87.6%	95.0%		92.0%

在籍者の状況

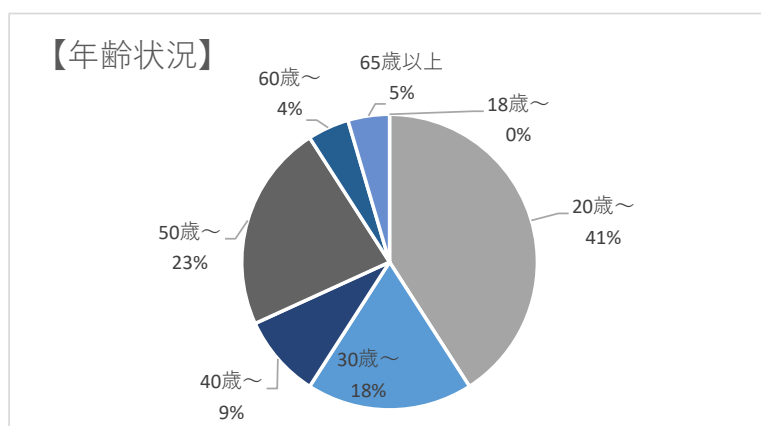
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
月末在籍	男	16	16	15	15	15	15	16	16	16	15	15	15
	女	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	合計	23	23	22	22	22	22	23	23	23	22	22	22

入所			
月日	性別	年齢	事由
10/1	男	54	企業退社後の就労場所として

退所			
月日	性別	年齢	事由
6/20	男	31	一般就労
12/31	男	69	日の出舎（生活介護）へ移行

年齢状況（3月末日現在）

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	5	3	0	5	1	1	15	41.9
女	0	4	1	2	0	0	0	7	32.1
合計	0	9	4	2	5	1	1	22	38.8



障害等級

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	3	1	1	0	1	0	6
女	1	1	0	0	0	0	2
合計	4	2	1	0	1	0	8
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	2	6	3	11		
女	0	2	3	1	6		
合計	0	4	9	4	17		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	0	1			
女	0	0	0	0			
合計	0	1	0	1			

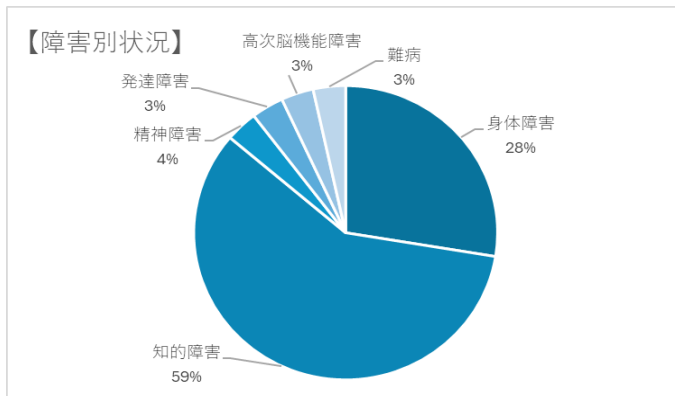
障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	6	2	8
知的障害	11	6	17
精神障害	1	0	1
発達障害	1	0	1
高次脳機能障害	1	0	1
難病	1	0	1
合計	21	8	29

年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	4	6
障害基礎年金 2級	12	3	15
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
合計	15	7	22



事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品販売	922,853	671,896	1,017,545	835,459	481,624	1,134,448	5,063,825	83%
受託作業	91,974	94,908	83,360	102,211	75,825	68,150	516,428	104%
合計	1,014,827	766,804	1,100,905	937,670	557,449	1,202,598	5,580,253	85%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品販売	1,588,625	1,051,457	2,083,195	509,410	895,419	1,277,827	12,469,758		99%
受託作業	123,784	69,564	68,645	79,850	11,122	16,612	886,005		92%
合計	1,712,409	1,121,021	2,151,840	589,260	906,541	1,294,439	13,355,763	15,000,000	99%

工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	764,115	582,497	844,298	722,540	349,166	721,379	3,983,995	86%
支給人数	23	23	23	22	22	22	135	
平均工賃	40,429	30,181	44,672	40,141	19,727	38,371	35,699	94%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	1,353,170	835,281	1,643,699	429,481	662,550	913,765	9,821,941		102%
支給人数	23	23	21	21	22	22	267		
平均工賃	70,847	48,282	89,331	24,128	37,645	48,093	44,483	40,000	112%

※2024年度から平均工賃の算出方法が変更となっています。

※上半期の「平均工賃」の「合計」は新しい算出方法での6ヶ月分の平均。

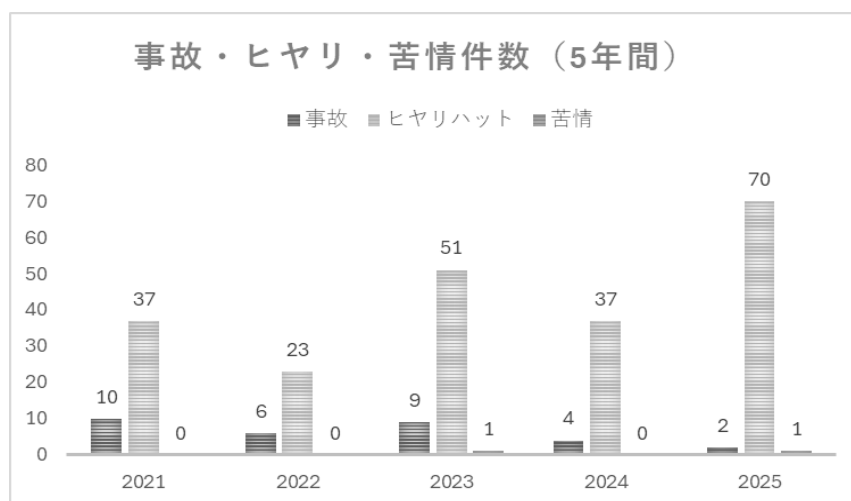
※「平均工賃」の「年計」は新しい算出方法での12ヶ月分の平均。

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
日数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	5
延べ人数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
ヒヤリハット	5	4	8	1	4	14	5	5	5	5	5	9	70
苦情	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/29	新任職員研修	泉会	根岸・藤本
7/9	社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	福祉局	藤本
7/29・8/5・8/19・8/26	改正消費生活用製品安全法オンラインセミナー	日本セルフセンター	藤本
9/4	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	福祉保健財団	森
9/25	地域連携研修①発達とは	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本・根岸
9/30・10/1	初任者研修	社会福祉協議会	藤本
10/14	地域連携研修②発達の段階	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本・根岸
10/20	地域連携研修③学習スタイル・支援の考え方	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本
10/24	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	森
11/10	地域連携研修④評価・行動の問題の捉え方	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本
11/28	地域連携研修⑤構造化・視覚支援	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本
12/11	地域連携研修⑥豊かな発達を目指して	秋川流域生活支援ネットワーク	藤本
1/15・1/16	サービス管理責任者実践研修	総合健康推進財団	市川
2/20	健康保険委員向け研修会	全国健康保険協会	本馬
3/11	就労選択支援勉強会	ハローワーク青梅	藤本

職員配置

職員名(常勤 7名 非常勤 3名 嘱託・専門職 名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長	1.0				
サービス管理責任者	1.0				
事務員					
生活支援員	4.0	0.4			
就労支援員					
職業指導員	1.0		1.8		
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師				0.5	
管理栄養士		0.3			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	4	4
社会福祉士	1	1
介護福祉士	1	0
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	2	1
相談支援専門員	2	1
衛生管理者	2	1

2025年度

相談日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

5 相談日の出舎

2025年度経営目標に対する取組

特に在宅など地域の利用者支援の支援をしていく中で、高齢者事業所や行政などとの連携があったほか、地域自立支援協議会相談部会において、町内の相談事業所とケアマネ事業所との意見交換の場を持つことができた。

【1】特定相談支援事業	
登録利用者数100名（3月31日現在）	
モニタリングや計画作成については、ご本人や関係機関等との直接面談を行い、ご本人の希望や支援の現状を踏まえた内容となるようにした。	
基本相談支援	<ul style="list-style-type: none"> 直接面談によるサービス等利用計画の作成やモニタリング報告書の作成をできるだけ期限内に行うことで、サービスが滞りなく、適正に提供できるよう心掛けた。
サービス利用支援	<ul style="list-style-type: none"> サービス等利用計画をご本人やご家族のご希望に沿った形で作成するとともに、よりニーズに即したサービスの利用についての提案も行った。 新規のサービスに関しては、事業所の選定や見学、利用内容や頻度等の調整など、きめ細やかな支援を行った。
継続サービス利用支援	<ul style="list-style-type: none"> ご本人やサービス提供事業所等との直接面談を行い、実際の支援状況を確認した上でモニタリング報告書を作成した。 ご家族からサービス利用事業所への要望や不安点なども聞き取り、モニタリングに反映させるとともに、各事業所へも伝えることで、ご家族と事業所とのパイプ役も担った。
社会資源・関係機関とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域自立支援協議会の相談部会に関しては、町の課題などを事業所間で話し合い、連携をすることができた。 障害者部門だけでなく、高齢分野との協働を進めるために、町内ケアマネ事業所との意見交換会を自立支援協議会内で開催することができた。
研修	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援従事者現任研修 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

相談日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	1	5
契約者総数（累計）	99	99	99	98	98	98	98	100	99	99	99	100	
計画書提出数	2	1	6	3	6	10	7	4	10	3	2	4	58
モニタリング提出数	14	8	25	8	8	10	9	5	18	12	14	15	146

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
7/10.8/14.8/15	相談支援従事者現任研修	東京都心身障害者福祉センター	眞宮
2/27	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	福祉保健財団	眞宮

職員配置

相談日の出舎

職員 3名（常勤3名 非常勤名 嘱託・専門職名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.1			
相談支援専門員		1.4			

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	3	3
社会福祉士	1	1
相談支援員初任者研修	3	3
相談支援専門員現任者研修	3	3
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	0	0
介護支援専門員	1	1
防火管理者	0	0
相談支援専門員	3	3

2025年度
グループホームのぞみ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

6 グループホームのぞみ

2025年度経営目標に対する取組

各利用者の障がい特性に応じた支援を行うために、職員会議の際に個々の利用者の状況や課題、支援方法の共有などを行った。
地域連携推進会議に関しては、本年度も第三者評価を受診したことで、開催に代えた。余暇活動においては、個別に移動支援を利用した外出や、休日の個人外出に加え、各利用者の誕生会やお楽しみ会、年納会や初詣などを行った。

支 援 課

共同生活援助事業		定員6名（男性0名 女性5名） 現員5名（3月31日現在） 年間稼働率70.3%＜（目標稼働率95.0%）
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の自律を念頭に、ご自身がご自身の考えに基づき行動することを基本とした。 ・年度後半には新しい利用者を迎え、新入所者が早くホームに溶け込めるよう接する利用者の姿も見られた。 ・年末にインフルエンザに罹患した利用者がいたが、重症化することもなかった。 	
支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を踏まえつつ、ご本人の特性にも配慮した支援を心がけた。 ・社会参加の一環として、赤い羽根共同募金と歳末助け合い運動の街頭募金活動に参加した。 ・日常の様子観察により、状態の変化に留意し、必要に応じて通院等の支援を行った。 ・職員会議や研修などを通して、権利擁護、虐待防止を徹底した。 	
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画に基づき、火災や自然災害などを想定した避難訓練や勉強会を毎月行い、定期的に消防設備や防犯設備の点検を行った。 ・事業継続計画に基づく訓練・研修を通じて、非常食や災害後の支援手順等を確認した。 	
職員	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議や日誌などを活用し、職員間での情報共有や意見交換を行った。 ・常にコスト意識を持つことで、不要な支出を削減できるよう努めた。 ・各職員が健康管理に努めるとともに、職員間の連絡を密にすることで、お互いが協力し合える職場環境づくりを目指した。 	

行事・活動等	
4月	誕生日会
7月	誕生日会
10月	赤い羽根共同募金
11月	お楽しみ会 (BBQ)
12月	誕生日会 (2名)
12月	年納会
1月	初詣
3月	誕生日会

グループホームのぞみ

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
現員数②	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	53	4.4
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④ (①×③)	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190	183
実利用者延べ人数⑤	120	124	120	124	124	120	124	127	124	135	140	155	1,537	128
稼働率 (⑤/④)	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	70.6%	66.7%	72.6%	83.3%	83.3%		70.2%

在籍者の状況

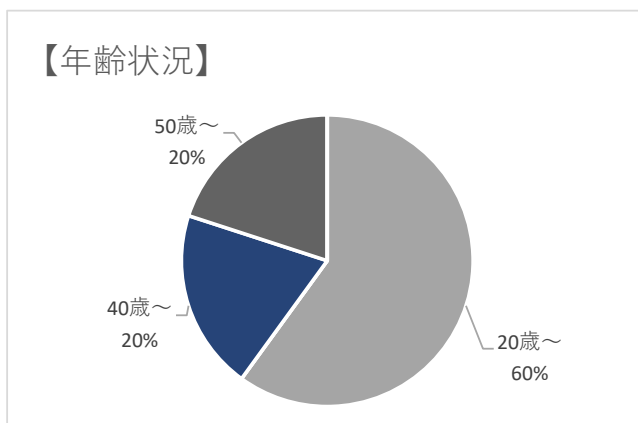
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	
	合計	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	

入所			
月日	性別	年齢	事由
1/21	女	24	本人希望

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況 (3月末日現在)

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男								0	
女	0	3	0	1	1	0	0	5	33.8
合計	0	3	0	1	1	0	0	5	33.8



障害支援区分

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男								0	
女	0	1	2	0	2	0	0	5	3.4
合計	0	1	2	0	2	0	0	5	3.4

障害等級

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男							0
女	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	1	0	0	0	0	1

知的障害	1度	2度	3度	4度	合計
男					0
女	0	2	1	1	4
合計	0	2	1	1	4

精神障害	1級	2級	3級	合計
男				0
女	0	1	0	1
合計	0	1	0	1

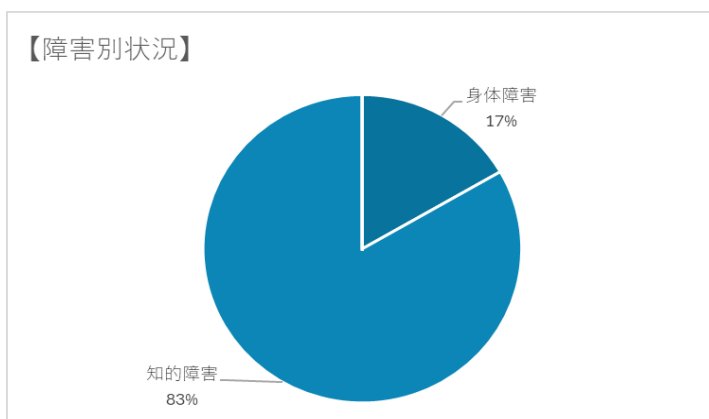
障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害		1	1
知的障害		5	5
精神障害		0	0
発達障害		0	0
高次脳機能障害		0	0
難病		0	0
合計	0	6	6

年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級		4	4
障害基礎年金 2級		0	0
障害厚生年金		0	0
その他の年金		0	0
生活保護		0	0
無受給		1	1
合計	0	5	5



個別支援

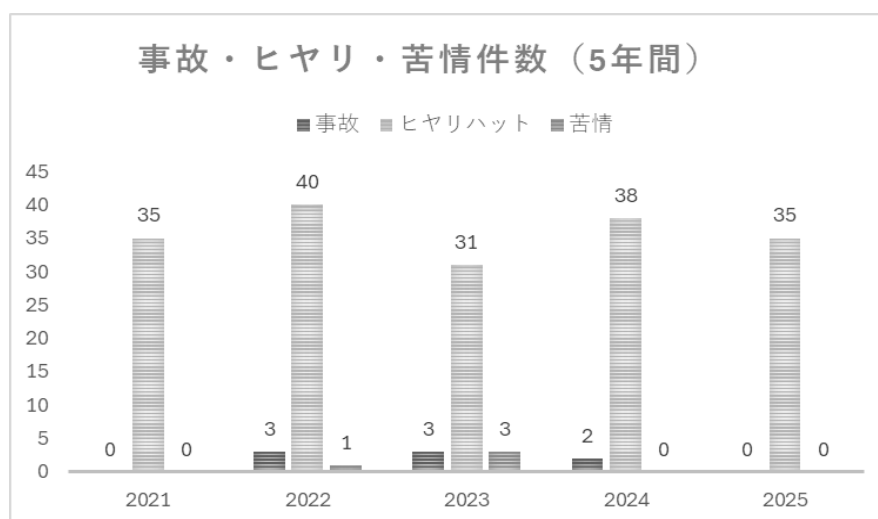
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	1	2	11	1
	回数	2	0	3	0	0	1	1	0	3	0	1	2	13	1
入浴支援	人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	51	4
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
外出支援	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	7	1
金銭管理	人数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3
	回数	10	9	14	16	15	14	16	21	18	21	15	14	183	15

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒヤリハット	1	3	0	1	2	2	7	3	5	4	3	4	35
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	年4回	セコム フジテック
電気設備	—	セコム
エアコン保守	年2回	セコム
防火設備	年2回	セコム
空調設備	—	—
換気扇清掃	年2回	—
受水槽清掃	—	—
施設床剥離	年2回	トーヨー
施設日常清掃	週7回	—
施設窓清掃	年3回	—
害虫駆除	年3回	—
建築設備点検	年1回	—
植栽手入れ	年3回	—
消防設備点検	年2回	セコム
建物清掃	年3回	—
カーテン洗濯	年1回	—

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
5.6.7.8月	屋外除草作業	職員
8月	建物外壁高圧洗浄	職員
9月	防虫	職員

防災訓練

実施月日	内容
4月25日	地震・火災時の避難・誘導の基本確認
5月23日	火災時の避難誘導（動画視聴）、災害時の基本的考え方他
6月27日	火災時避難誘導の手順確認
7月25日	熱中症対策の基本
8月22日	熱中症対策の基本～応急処置、症状別の対応
9月26日	火災避難経路の確認（キッチンから出火想定）
10月24日	消火器の扱い方及び設置場所確認①、BCP（自然災害）勉強会
11月28日	消火器の扱い方及び設置場所確認②
12月26日	火災時通報訓練
1月23日	トラッキング現象についての注意喚起、BCP（自然災害）訓練
2月27日	セコム安否メール招集訓練について
3月27日	セコム安否メール招集訓練について（再周知）防災倉庫内物品入れ替え、地震対応確認

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
10/14	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	高橋健
10/20	障害者グループホーム従事者基礎研修	総合健康推進財団	野末
10/27	障害者グループホーム管理者研修	総合健康推進財団	高橋健

職員配置

職員名 (常勤 3名 非常勤 7名 嘱託・専門職 名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.7			
サービス管理責任者		0.7			
世話人			1.1		
生活支援員			1.4		
看護師					
栄養士					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	1
社会福祉士	0	0
介護福祉士	1	2
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	2	2
保育士	0	0
看護師	0	0
管理栄養士・栄養士	0	0
介護支援専門員	0	1
防火管理者	1	0
相談支援専門員	1	1
衛生管理者	0	0

2025年度
日の出拠点区分
共通項目
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

7 日の出拠点区分共通項目

支援課

【1】保健	
<p>感染症対策について、必要な対策については継続して実施することで、クラスター発生を招くことなく過ごすことができました。また、職員へ繰り返し対応方法等を伝えることで、知識の定着に努めました。</p> <p>入退院する利用者も多くおりましたが、病院側やご家族、支援員と連携して対応することができました。理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などの専門職とも連携し、日の出舎での生活が安全・安楽にできるよう意見交換をしながら工夫しました。</p> <p>緊急時や災害時に対応すべく、通所利用者の情報についても可能な限りまとめ、活用できるよう対応しました。</p> <p>健康診断についても実施方法を見直し、必要な健診が利用者・職員共に負担が最小限で実施できるようにしました。</p>	
医療的支援	<p>「取組と効果」</p> <p>入院が必要となった利用者については、ご家族等と共に連携しながら対応をし、退院後も安心して生活が送れるよう支援員へ入院中から情報を断続的に共有し、対応方法等のアドバイスを実施した。</p> <p>職員、利用者、家族に対し必要な情報を伝え、医療機関等と連携ができるようにした。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士とも連携し、必要な情報を共有・検討した。</p> <p>職員や利用者に対し、感染症予防のために必要な情報をわかりやすく繰り返し伝え、感染症対策への理解を求めるとともに、対応方法をお伝えした。</p>
健康管理	<p>「取組内容と効果」</p> <p>健康診断や歯科健診等を実施し、必要な方については受診を勧めるなどの対応をした。再検査や精密検査が必要と診断された利用に対し、医療に結び付けることで早期に診断がされ、対応できた。</p> <p>体重測定を毎月実施し、体重の増減が顕著な利用者に対しては、担当職員や専門職等と連携し、対応方法について検討、本人へ意識づけができるよう調整した。</p> <p>毎日定期的な換気の推奨や館内清掃を実施し、手指消毒や必要時のマスク着用等を勧めることで、日の出舎内で感染症が蔓延することなく過ごすことができた。</p>
配置医の診察	<p>「取組と効果」</p> <p>内科配置医、リハビリ科医師については、それぞれ継続してみていただくことができ、必要に応じた受診や往診を受けるところができた。また、情報を共有できるよう支援員や専門職とも連携した。</p>

<p>専門職との連携</p>	<p>「取組と効果」</p> <p>理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、栄養士、臨床心理士、看護師等で連携をとり、必要な情報交換をすることで、利用者個々の現状にあった対応ができるようにした。また、単独外出を希望する利用者に対し、専門職の評価・助言を得て実施に結び付けられるようにした。</p> <p>希望者や不安等気になることを抱えている利用者には、心理相談の利用を勧め、安心して生活できるよう対応方法等をアドバイスいただくと共に、必要な情報は職員とも共有できるようにした。</p> <p>口腔機能の維持については、歯科医や歯科衛生士、看護師、栄養士、言語聴覚士、作業療法士とも連携をし、各利用者の担当者等にも情報を伝達しながら、食形態の変更や姿勢の工夫などの対応ができるようにした。</p> <p>マッサージについても、希望する方や必要性が感じられる方へ情報をお伝えし、本人の意向に沿えるよう調整することで少しでも苦痛が取り除けるよう対応した。</p> <p>歯科健診の実施と共に、入所利用者に対しては必要な治療を実施、通所利用者に対しては結果報告と共に受診等について希望者に情報提供を実施した。</p>
<p>緊急時の対応</p>	<p>「取組と効果」</p> <p>サービス向上会議や新人職員を中心に、緊急時の対応方法等についての勉強会を実施し、緊急時に役立てられるようにした。</p> <p>通所利用者については、緊急連絡先等必要な情報を確認。現在内服している薬についても確認し緊急時に備えると共に、帰宅困難時に対応できるよう普段からの薬の携帯を促した。</p> <p>入所利用者についても、ご家族様等と連携をとり、緊急時には連絡をとりながら対応できるようにした。</p>
<p>職員の健康管理</p>	<p>「取組と効果」</p> <p>健康診断を実施し、必要な職員に対しては健康相談や受診を勧めるなどの対応を実施。対象となり希望をされた職員に対しては、特定保健指導が受けられるよう調整した。また、高ストレス者については希望者に産業医との面談を勧め、問題解決への糸口が見いだせるようにした。</p> <p>産業医との情報交換を衛生委員会中心に行い、そのうえで職員に対しても必要な情報はお伝えし、学びを深めた。</p> <p>就業中のケガ等を防止すべく、衛生委員会で必要な改善策を現場に指示し、改善を図るよう促した。その結果、大きな事故に至ることなく事業を継続させることができた。</p>
<p>感染症対策</p>	<p>「取組と効果」</p> <p>利用者・職員に対し、外出後や食事前の手洗い・手指消毒、</p>

	<p>定期的な換気の実施等必要な対策は継続して行うように周知をした。また、利用者・職員のインフルエンザ予防接種を日の出舎で実施するとともに、新型コロナウイルスのワクチン接種がスムーズに実施できるよう、希望する入所利用者に対し、配置医の協力を得て予防接種を実施。その結果、感染症が蔓延・重症化することなく、事業を継続することができた。</p> <p>利用者・職員に対し、必要な情報を提供することで、感染症対策への理解・協力を得られるようにした。</p> <p>また、職員については対応方法等が学べるよう、BCP等も含め勉強会を繰り返し実施し、基礎的な知識・技術が身に付けられるよう工夫した。併せて必要な情報提供等も実施し、職員の学びを深められるよう対応した。</p>
--	--

<p>【2】地域とのつながり</p>	
<p>日の出町の自治会の活動（清掃、夏祭り、秋祭り、日帰り研修など）は積極的に参加・協力を行った。また、町内の行事（ボッチャ大会、町民文化祭）は入所利用者にも参加していただいた。</p>	
<p>利用希望見学・実習の受け入れ</p>	<p>日の出舎の利用希望者4名、就労日の出舎利用希望者2名が見学、実習を行った。GHのぞみ体験利用も1名あった。</p>
<p>ボランティア</p>	<p>書道、手芸、エアロビ、聖書クラブが活動。単発でカラオケ、終了日の出舎作業補助、食のイベント補助があった。</p>
<p>地域へのアプローチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度より納涼祭から秋開催のこすもす祭りへと変更した。招待はご家族にとどめたが、近隣の事業所の利用者や職員、平井中学校吹奏楽部、学生ボランティアの皆様にお手伝いいただき盛大に開催した。クリスマス会はお世話になっているボランティアさんを招き実施した。 ・外出活動は、埼玉こども動物自然公園でのアートフェスタや、東京スカイツリー（日の出舎）、バーベキュー、ぶどう狩り（就労日の出舎）などの1日外出を実施。 ・日の出町地域自立支援協議会への参加を行っているが、日の出町として縮小の傾向にある。 ・自治会、近隣施設との相互応援協定合同訓練は日の出舎が担当、消化器訓練とAED訓練を実施した。 ・地元の第3自治会の会合、夏祭り、秋祭り等に積極的に参加、夏祭りは手伝いとして3名の職員が、秋祭りには神輿の担ぎ手として2名の職員が参加した。 <p>また、谷戸自然保存会の清掃にも毎回参加した。</p>
<p>職場体験や学校教育、学生の実習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、秋多中3年道徳の授業を利用者と共に実施。後ほど生徒から感想が寄せられた。 ・6月平井中、11月本宿小、2月大久野小の福祉教育として、職員が車いす体験を実施した。
<p>行事・活動等</p>	

4月	第三自治会総会
5月	谷戸沢地域自然保存会春の清掃作業
6月	第三自治会・町内一斉清掃、常会 秋多中道徳事業、平井中福祉教育
7月	第三自治会納涼祭（職員3名模擬店等の手伝いで参加） 東京スカイツリー バーベキュー（就労日の出舎） 谷戸自然保存会夏の清掃作業
8月	東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練参加
9月	第三自治会防災訓練 谷戸自然保存会秋の清掃作業 第三自治会秋祭り（職員2名神輿の担ぎ手で参加） アートフェスタ2023出品（埼玉こども動物自然公園） ぶどう狩り（就労日の出舎）
10月	秋のこすもす祭り 災害活動相互応援協定に基づく合同防災訓練（担当：日の出舎）
11月	本宿小福祉教育（車いす体験） 第三自治会研修旅行（横浜横須賀方面） 日の出町町民文化祭出品（日の出舎） お楽しみ会（GHのぞみ）
12月	アートフェスタ2024見学（日の出舎） ポッチャひのでちゃんカップ参加（日の出舎） 三和会館大掃除・常会・忘年会 クリスマス会・年納め会
1月	初詣（日の出舎・GHのぞみ） 新年会（就労日の出舎）
2月	大久野小福祉教育（車いす体験） 谷戸自然保存会稲荷講 第三自治会常会
身障福祉部会（総会、委員会）、日の出町自立支援協議会、あきる野市自立支援協議会、青梅市福祉施設連絡会、日本セルフセンター木工部会、ハートワークフェア会議、日の出福祉ネットワーク	

総務課



業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・年次有給休暇の取得一覧表を作成し年5日以上を取得を推進。 ・毎週木曜日をノー残業デーと位置づけ実施した。 ・各業務について随時マニュアルの作成と見直しを行った。 ・勤怠管理ソフトを導入した。シフト自動作成ソフトについては次年度導入予定。
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・建物設備の各種法定点検を実施した。 ・グループホームのぞみのエレベーターの部品交換は予算と業者都合により実施を見送った。2026年4月に実施予定。

	<ul style="list-style-type: none"> ・業務効率化のため、顔認証付アルコールチェッカー、勤怠管理ソフト連携用のタイムレコーダーを導入した。 ・入浴キャリー2台と就労第二作業場のルームエアコン2台の入替を行った。 	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・水利確保用設備及び非常用階段避難車等について検討した。施設に合った形での導入に向けて検討を続ける。 ・事業継続計画について研修と訓練を実施した。 ・防災計画による避難訓練を定期的実施した。 ・第三自治会の相互応援協定合同訓練に参加した。 ・防火設備、消防用設備の定期点検を実施した。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念研修、サービス向上検討会議にて虐待防止研修、権利擁護研修を実施した。 ・サービス向上検討会議にて自然災害及び感染症の事業継続計画に基づく研修、専門職による身体介助や食事介助に関する研修、職員によるフィードバック研修等を実施した。 ・新入職員に対して育成担当者によるOJTを実施した。
	外部	<ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修、サービス管理責任者研修等対象となる職員に受講を推進し実施した。
苦情対応	苦情対応のシステムに基づいて積極的にこれを受け付け、オンブズパーソンに報告し、意見を聞き、職員会議等で対応の結果等を報告、課題を共有した。	
委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生委員会（月1回実施） 労働に起因する健康障害を防止、職員の健康の保持増進。 ・感染症対策委員会（月1回実施） 感染症の予防策、蔓延防止策等について検討。 ・リスクマネジメント委員会（月1回実施） 事故防止のための課題発見、事故の検証と再発防止策の検討。 ・虐待防止委員会（年1回実施） 虐待防止のための計画づくり、虐待防止のチェックとモニタリング、虐待や不適切な対応の検証と再発防止策の検討。 ・身体拘束適正化委員会（年1回実施） 身体拘束回避の指針の確認、身体拘束ゼロへの取り組みについて検討。 ・利用者安全委員会（月1回実施） 就労日の出舎において安全衛生面での事業活動の点検をテーマに、利用者の運営参加に備える委員会としても位置づけ、研修の場にもしている。職場会議内で実施。 	

給食

委託業者：株式会社グランディック

2025年度は、給食委託業者、施設職員、リハビリ職員との連携を継続して強

化し、新規に栄養ケア・マネジメントを開始した。食堂での観察や日常の聞き取りを通じて利用者の食事状況を把握し、支援員・リハビリ職員との情報共有を進めた。

嗜好調査や聞き取り内容を献立や行事食に反映し、利用者の関心を高める取り組みを行った。喫食量や体重の記録を活用し、個別支援計画の質向上と職員間での課題共有を図った。

給食業者には調査体制や行事食で協力を得た一方、献立・納品の不備や誤配膳が発生したため、協議のうえ改善と再発防止を依頼した。衛生面や味付けの調整についても継続して改善を求めた。

利用者の高齢化に伴う摂食嚥下機能の変化に対応しつつ、日々の給食提供の安定と質の向上に努め、栄養ケア・マネジメントの定着と業務改善を進めた一年であった。

食事提供	<p>食事回数と提供方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者は1日3食（朝昼夕）、通所者は昼食を提供した。 ・ 間食等の提供無し。
食事形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主食（米）は米飯、軟飯、全粥 ・ 副食は刻み食（大、中、小、極小）、ミキサー食 おかゆ食、おじや食を提供し、体調不良時の利用者に合わせた食形態を提供した。 言語聴覚士の助言を受け、利用者個々の摂食嚥下機能に合わせた食形態で提供した。
イベント食	<ul style="list-style-type: none"> ・ お花見弁当（4月） ・ 夏のかき氷祭り（8月） ・ 日の出舎 秋のこすもす祭り（10月 非常食の試食会） ・ クリスマス会（12月） ・ ブリの解体ショー/お寿司の提供（1月） ・ バースデーリクエスト（入所者対象）
行事食	<p>毎月1回以上行事食を実施。季節や風習を感じていただき、普段出さない献立を提供し、話の種や驚きも感じていただけた。</p>
選択食	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼食は毎週実施（主食または主菜を選択） ・ 朝食は月ごとに実施（ごはん食またはパン食を選択） <p>選択食の表を掲示すると利用者が集まり、どちらにしようか悩む様子やどっちがいい？など利用者間や職員に相談する利用者の姿もみられ、いつも楽しみにしてくださっている様子がうかがえる。</p>
栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給与栄養目標量（エネルギー量）は3種類設定し、減塩食を組み合わせて利用者個人に適した栄養量が摂取できるようにした。また、若い男性利用者には主食大盛の対応も行った。 ・ 禁止食材について、アレルギーや疾病由来によるものはすべて除去のレベルを明確にしたうえで対応し、嗜好によるものは、入所者のみ種類を限定して対応した。 ・ ミキサー食や療養食の一部は別献立として対応した。（胆石食）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低栄養リスクのある利用者に栄養補助ゼリーを提供した。
衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎食後の清掃や給茶機の維持管理は給食委託業者が実施した。給茶機は洗い替えの部品を用意し、毎日の清掃をお願いしている。 ・ 食中毒予防のための衛生管理は、給食委託業者のマニュアルに沿って実施した。 ・ 感染症対策として、利用者の食事前の手指消毒や、利用者の食事後の都度、職員によるテーブル、いす、パーテーションの拭き取り消毒を行った。
調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事提供量の測定、残菜量の測定…毎食（給食委託業者） ・ 食事摂取量調査…月 4～回 ・ 嗜好調査…年 2回 <p>毎食の残菜量から一人当たりの残菜量を計算し、給食会議で報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事摂取量調査から利用者全体の細かな食事内容を（好みや各残渣傾向）給食委託業者と給食会議で共有した。個別の喫食率は表にすることで食事摂取状況を把握した。調査時、見守り時に気付いた点をリハビリ、看護、支援の職員と共有した。 ・ 嗜好調査は食事後の利用者に味や量、何を食べたい、どんなものをどんなふうに食べたいかなどについて聞き取りを実施し献立、行事食に反映した。
栄養ケア・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者に提供した食事の食事摂取量の記録を行い（支援課）、記録をまとめ、主食・主菜・副菜とその合計の各月の摂取量割合や合計摂取量割合、喫食量の変化等の算出を行った。 ・ 利用者毎に栄養スクリーニングを行い、定期的な体重変化とBMI、体重の変化率、食事摂取量を把握により栄養状態リスク判定を行った。 ・ 利用者毎のアセスメント、モニタリングを行い個々人に合わせた期間を設定し食事の意向や食生活状況などの記録を行った。 ・ 個別支援会議における栄養部門からの情報提供として、体重変化をグラフで把握できるようにし、喫食量などを普段の食事状況を共有できるように改善し多職種間との連携と利用者への情報提供の強化を行った。 ・ 多職種による会議を経て作成した個別支援計画に沿った栄養ケア計画書を利用者もしくは家族の意向を反映し作成を行った。栄養ケア計画書に基づいた食事の提供を行った。給食栄養ケア提供経過記録により提供サービスの経時的変化の把握を行った。

日の出舎拠点 総務及び共通事項

末日現在

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	4	5	5	4	5	5	5	5	5	6	2	3	54
日数	7	9	6	6	8	6	5	7	6	6	2	5	73
延べ人数	7	9	6	6	8	8	5	7	8	7	2	5	78

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	5
日数	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
延べ人数	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	1	0	6

資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関・公務員													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他													
人数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
日数	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

保守点検

エレベータ	年4回	セコム 東芝エレベーター
電気設備	月1回	セコム
自動扉	—	—
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	—	—
給排水設備	年2回	セコム
庁舎床剥離	年2回	トーヨー
庁舎日常清掃	週7回	シルバー人材センター
庁舎窓清掃	随時	—
害虫駆除	年2回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	月4回	非常勤職員
消防設備点検	年2回	セコム
カーテン洗濯	年1回	キングラン
屋上給湯器	年1回	ノーリツ
フォークリフト点検	月1回	アサヒフォークリフト
給茶機メンテナンス	年2回	ホシザキ東京

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2025年4月1日	大型洗濯乾燥機修繕	日本アサヒ機工
2025年4月14日	誘導灯バッテリー交換	セコム
2025年4月26日	トイレ部品交換	TOTO
2025年5月13日	トイレ詰まり修繕	ホシノ
2025年6月5日	1階業務用エアコン分解洗浄	エコプラン
2025年6月11日	顔認証付アルコールチェッカー購入	アイリスオーヤマ
2025年6月17日	1階支援室エアコン修繕	セコム
2025年6月25日	厨房トイレ詰まり修繕	ホシノ
2025年6月30日	自動ドア修繕	フルテック
2025年7月2日	誘導灯電球交換	セコム
2025年7月4日	ハイエース部品交換	カーロジスト
2025年7月9日	洗濯室鍵交換	コマニー
2025年7月31日	1階浴室シャワー修繕	TOTO
2025年8月12日	大型洗濯乾燥機部品交換	日本アサヒ機工
2025年8月20日	2 tトラックエアコン修繕	カーロジスト
2025年9月18日	誘導灯バッテリー交換	セコム
2025年9月24日	タイムレコーダー2台購入	ヒューマンテクノロジーズ
2025年9月26日	2階支援室エアコン水漏れ修繕	エコプラン
2025年9月26日	就労第二作業場ルームエアコン1台入替	エコプラン
2025年9月29日	居室ルームエアコンドレン清掃	セコム
2025年10月15日	就労日の出舎業務用エアコン洗浄、フィルター交換	セコム
2025年10月31日	2階自動水栓修繕	TOTO
2025年10月31日	電動ベッド介助バー修繕	アサノヘルスケア
2025年11月30日	1階浴室水栓修繕	TOTO
2025年11月30日	厨房ブリクサー修繕	国立厨房サービス
2025年12月9日	スプリンクラー地下水逆流防止弁交換	セコム
2025年12月19日	換気扇2ヶ所修繕	セコム
2025年12月23日	非常照明器具交換	セコム
2025年12月24日	シャワーキャリー2台入替	アサノヘルスケア
2026年1月15日	居室ナースコール断線修繕	アイホン
2026年1月21日	屋上給湯設備ラインポンプ交換工事	ホシノ
2026年2月2日	玄関自動ドア修繕	フルテック
2026年2月7日	ダイルーム前トイレウォシュレット修繕	TOTO
2026年2月13日	3-2トイレドア修繕	コマニー

2026年2月16日	事務室金庫鍵交換	ロックエンタープライズ
2026年2月24日	3-6トイレナースコール修繕	アイホン
2026年3月10日	第二作業場ルームエアコン入替工事	エコプラン
2026年3月23日	3-2トイレドアストッパー交換	コマニー
2026年3月25日	デイルームエアコン修繕	セコム

防災訓練

実施月日	内容
4月	実働避難訓練（地震発生→食堂から火災発生→北側駐車場へ避難）→延期
5月	実働避難訓練（地震発生→食堂から火災発生→北側駐車場へ避難）→DN周知
6月	日中、地震発生に伴う火災発生。職員利用者様を含む実働避難訓練→延期
7月	日中、地震発生に伴う火災発生。職員利用者様を含む実働避難訓練→DN周知
8月	垂直避難訓練のマニュアルをDNを通して検討
9月	垂直避難実働訓練→延期 第一回普通救命講習
10月	災害活動地域応援協定訓練（初期消火訓練とAED訓練）
11月	第二回普通救命講習
12月	ネットで自衛消防訓練周知
1月	第三回普通救命講習
2月	第四回普通救命講習
3月	本年度の誤報とその対策の全体周知

業務委託等

給食調理	(株)グランディック
利用者送迎	—
会計指導	(株)福祉会計サービスセンター
医療機関	新町クリニック
庁舎清掃	(公社)日の出町シルバー人材センター
機械警備	(株)プロテックス
植栽手入れ	—
ゴミ処理	藤谷産業(株)
専門職派遣	多摩リハビリテーション病院

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
2025/4/1	大河美也子	日の出舎・グループホームのぞみ次長	昇格
2025/4/1	柳田裕二	日の出舎課長	昇格
2025/4/1	鈴木 昂	日の出舎課長補佐	昇格
2025/4/1	荒井慎也	支援課 常勤支援員（日の出舎）	雇用形態転換
2023/4/1	鈴木友作	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/4/30	荒井慎也	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/6/30	菅谷勇大	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/7/1	渡邊圭治	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/7/31	中西美奈恵	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/8/1	松島茜	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/8/1	制野道隆	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/8/31	制野道隆	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/10/1	大河美也子	日の出舎施設長（GH兼務解除）	昇格
2025/10/1	眞宮智子	日の出舎・相談日の出舎課長	昇格
2025/10/1	高橋健輔	GHのぞみ・相談日の出舎施設長（日の出舎施設長解除）	異動
2025/11/1	市川美和	就労日の出舎課長補佐	異動
2025/12/1	山口サイルス雄大	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/1/1	小野澤公代	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/2/1	鳥海緒実	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/2/16	渡邊純子	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/2/16	嶋田純一	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/3/9	深澤宏之	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2026/3/31	松島茜	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2026/3/31	大宮早苗	支援課 再雇用支援員（日の出舎）	退職

2026/3/31	荒木寿広	支援課 非常勤支援員 (日の出舎)	退職
2026/3/31	杉本 隆	支援課 非常勤支援員 (就労日の出舎)	退職

2025年度
岡本福祉作業ホーム
および
玉堤分場
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

7 世田谷区立岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

2025年度経営目標に対する取組

<p>昨年度以上の稼働率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所先への送迎および時間外利用に対応するとともに、他サービス利用時においても継続して当施設をご利用いただけるよう、柔軟な支援体制を構築し対応した。 ・通所が滞っている利用者に対しては、面談の実施や目標設定等を通じ、段階的な通所再開が図れるよう支援を行った。 ・引越しに伴う休所期間の影響もあり、就労継続支援B型は達成率99%、生活介護は97%にとどまり、いずれも目標未達成となった。
<p>ボランティア数、延べ活動人数の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集チラシを作成し、製品販売時および納品時に配布を行った。 ・地域の学校が主催するボランティアセミナーに、利用者・職員・既存ボランティアが参加した。 ・短時間や単発参加など、多様な参加形態を整備し、参加しやすい環境の整備に努めた。 ・新規問い合わせに対しては、活動前のオリエンテーションを実施し、不安の軽減と活動内容の理解促進を図った。 ・体験希望者については、希望日に合わせて受け入れを行った。 ・上期は前年比123%（人数）、120%（延べ人数）と増加したが、下期は施設改修工事に伴う一時移転等の影響により減少し、年間では前年比87%（人数）、94%（延べ人数）となった。

支 援 課

<p>【1】生活介護事業</p> <p>定員24名 現員26名（3月31日現在） 年間稼働率82.6%（目標稼働率85%）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の一時移転による活動場所縮小に伴い、活動内容を工夫して提供した。 ・年納め会において、利用者と職員が音楽に合わせたパフォーマンスを来場者に披露した 	
<p>生活介護 ミーティング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の利用者の役割については、立候補者を募り決定した。 ・作品展のテーマおよび季節プログラムの企画案を利用者から募集した。 ・年納め会の内容について希望を募り、実施内容および役割分担を決定した。
<p>作業活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画、紙すき、陶芸（皿作り）、織り、パソコン等の活動について、利用者の希望に応じて実施した。 ・施設の移転により陶芸窯が使用できない期間においては、紙粘土や手芸等の活動を提供した。 ・東京都および区内の障害者美術展等に計3回出展した。また、希望者を募り、TOKYOパラアートをはじめ、他2か所の公

	<p>募展にも応募した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世田谷美術館にて、岡本福祉作業ホームと玉堤分場で合同作品展を開催、日頃作成している作品を披露する機会を設けた。
リラクゼーション	<ul style="list-style-type: none"> ・足浴、手浴、マットストレッチ、マット休憩、体操、歩行訓練、立位訓練等身体状況に適した活動を実施した。 ・散歩やドライブ、日光浴の機会を設けることで、利用者の心身のリラクゼーションおよびリフレッシュを図った。 ・月1回ボランティア(医師)によるストレッチ体操を実施した。
クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ(ボッチャ、ボーリング、モルック)、ゲーム、座談会、動画鑑賞、美容に分かれて実施した。
季節活動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた行事(海の日、梅雨、七夕、納涼、ハロウィン、クリスマス、書初め)を実施した。ハロウィンでは衣装を制作し、着用のうえ周辺を散策した。
個別対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性や状態、希望に応じてパーテーションの設置や個室対応等を行い、安心して過ごせる環境の提供に努めた。 ・面談や家族への連絡を適宜実施し、利用者個々の対応を確認した。併せて職員間で情報共有を行い、安心感の確保およびサービスの質の向上につなげた。
他施設、事業所交流	<ul style="list-style-type: none"> ・本園、分場合同で「おかたま交流会」を実施し、和太鼓を外部より借用して使用するとともに、ヨーヨー釣り、かき氷の提供などを行い、参加者が楽しめる内容とした。

<p>【2】就労移行支援事業 定員12名 現員0名(3月31日現在) 年間稼働率0%(目標稼働率 0%)</p>	
<p>今年度も利用者は不在だった。新規利用者に備え、世田谷区就労移行支援事業のネットワーク定例会に出席し、情報の収集やプログラム参加を行った。</p>	
就労支援	未実施
就労支援ネット	・就労支援ネットワーク定例会に参加し、情報共有・知識習得に努めた。
職場定着支援	未実施

<p>【3】就労継続支援B型事業 定員23名 現員26名(3月31日現在) 年間稼働率89.0%(目標稼働率90%)</p>		
年間収入額	5,643,056円(目標額 6,090,000円)	
年間平均工賃月額	15,642円(目標額 19,000円)	
内訳	岡本福祉作業ホーム	年間収入額 1,397,330円(目標額 1,940,000円) 年間平均工賃月額 9,125円(目標額 15,000円)
	玉堤分場	年間収入額 4,245,726円(目標額 4,250,000円) 年間平均工賃月額 20,748円(目標額 26,000円)
<p>・既存製品に加え、新製品の製作について検討を行い、次年度以降の実施に向けた準備を進めた。</p>		

<ul style="list-style-type: none"> ・新たな受託作業の導入、自主生産品のセット商品の追加により、利用者が関われる作業の選択肢を増やした。 ・パッケージ作業の工程を工夫し、利用者が主体的に取り組める環境を整えた。 		
岡本福祉作業ホーム	製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・ノベルティ製品の募集にポプリ製品で応募し、年2回の大型受注生産に繋げることができた。 ・仕入販売用の焼き菓子については、仕入価格の高騰に伴い価格改定を行うとともに、一時停止していた小売店への納品を再開した。 ・職員体制を確認しながら積極的に販売会へ参加し、売上向上につなげた。
	受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、既存の受託作業を継続することができた。 ・選挙関連業務などの突発的な作業が発生した際には、スケジュールを調整しながら受注対応を行った。 ・作業療法士のアドバイスにより個別に作業方法を見直し、利用者の作業環境を整えた。
	作業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、前月の作業について振り返る時間を設け、各自が自身の課題について検討した。 ・今後の作業遂行に向けて、前向きに取り組めるような声かけを行った。 ・作業評価や作業に取り組む姿勢についての勉強会を実施した。
	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個別課題について、適宜保護者や関係機関と情報共有を行い、課題解決に向けて取り組んだ。 ・定期的な心理士との面談を通して、悩みやストレスの解消につなげた。
玉堤分場	製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・特に負担の大きい力仕事の工程について一部機械化を行い、生産性の向上を図った。 ・ボランティアの協力を得ることで、繁忙期においても余裕を持った生産体制を確保し、安全な作業環境の維持に努めた。 ・商品パンフレットの配布や販売会への継続的な参加により認知度の向上を図り、大口注文の増加につながった。売上は前年比115%となった。 ・内容量の見直しを検討した結果、従来どおりの内容を継続することとした。 ・計量方法を工夫し、より多くの利用者が作業に参加できるようにした。
	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の策定および日常生活に関する相談対応について、適宜面談を実施した。 ・月に2回、心理士による利用者面談を行った（4名/月） ・生活面での支援が必要な事項やニーズを把握した上で、各利用者の課題解決に向けて取り組んだ。 ・利用者参加によるSSTを継続して実施し、習得したスキルをもとに参加者がポスターを作成・掲示することで、知識の定

	着を図った。
作業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に利用者と発言内容等について打ち合わせを行い、会議の活性化を図った。 ・写真等の視覚資料を活用し、作業活動の振り返りを共有しやすい形とした。

【4】保健	
岡本福祉作業ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢や疾患、生活環境等に合わせて、ご家族や関係者の協力のもと、健康状態を把握した。 ・嘱託医、専門職との面談を計画的に実施、助言を受けながら必要な対応を行った。 ・感染症対策については、嘱託医（内科医）の助言を参考にしながら継続や変更を検討した。 ・一時移転期間において、安全な環境整備を行い、ワンフロア、仕切り環境での活動が円滑に実施できるよう、保健的視点に基づき業務を行った。
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の実施と結果報告（血液検査・レントゲン撮影・心電図等）：年1回 ・体重・BMI・血圧・脈拍等の計測：毎月 ・保健相談：随時 ・体温・体調観察：毎日 ・健康教室：年1回
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を観察し、職員や専門医との情報共有を行った。 ・ご家族への連絡や相談、報告を行った。
嘱託医	内科・リハビリテーション科による診察及び健康相談を行った。
専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士：身体評価とリハビリ指導を行った。 ・作業療法士：作業・活動時における機能活用向上の方法を利用者と職員に指導した。 ・言語聴覚士：言語機能の評価・摂食指導を行った。 ・心理士：カウンセリング（ご家族や職員も対応）を行い、面談情報を施設内で共有した。
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急情報個人カードの更新をした。 ・災害時を想定し、常備薬および頓服薬の預かり管理を行うとともに、処方薬の変更・追加時には適切な保管管理を実施した。 ・ペースト食対応の利用者について、緊急時に備えた代替食の保管・管理を行った。 ・普通救命講習の未受講職員に対し個別受講を実施するとともに、年度内受講が困難な職員については、次年度の早期受講に向けて情報収集を行った。 ・安全性および安楽を最優先とした状態観察を行うとともに、家族への報告および相談を実施した。
職員の	・職員健康診断：年1回

	健康管理	・健康相談：随時
	感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の流行および蔓延時には、状況に応じた情報提供を行った。 ・家族および関係者に対し、感染症全般への関心喚起と蔓延防止への協力を得られるよう取り組んだ。 ・施設内衛生管理の検討、検証、実施 ・体調不良（熱発等）の利用者・職員に、抗原検査実施や、必要に応じて検査キットを配布した ・体調不良時の無理な出勤を控えるよう、管理職と連携し、職場全体への健康管理に関する周知・理解の促進に努めた。
玉 堤 分 場	地域の感染症状況に応じ、所内における感染予防対策を継続し、安全に活動できる環境の維持に努めた。	
	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・検温（朝家庭・入館前）と健康チェック表で体調不良の把握に努めた。 ・家族、関係機関から身体的情報を収集し、安全な無理のない通所を提案した。 ・健康診断と結果報告を行った。 ・身体測定（血圧・脈拍・体重等）および面談を月1回以上実施し、加齢や生活習慣による変化の把握・認識につなげた。
	医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、相談支援事業所、訪問事業所と連携し、通院内容の把握および退院後の通所再開支援を行い、日常的なケアの継続につなげた。 ・体調不良時には家庭での療養状況を確認しつつ医師へつなぎ、早期復帰に向けた支援を行った。 ・所内転倒等による通院2件、救急搬送1件に同行した
	嘱託医	<ul style="list-style-type: none"> ・内科医・リハビリテーション科医による診察及び健康相談を行い、支援の助言を受けた。 ・新たな手帳取得や年金相談に向けた通院につなげた。
	専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士：会話ボランティアを含めたコミュニケーション支援、嚥下相談 ・作業療法士：作業、活動時における機能活用向上の助言等 ・臨床心理士：カウンセリング、支援相談等 ・公認心理士：定期、又は支援場面を踏まえての面談に基づく支援への助言
	緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急個人カードの更新 ・災害用預かり薬（2～3日分）の保管 ・内服薬持参忘れ時の対応 ・普通救命講習に職員全員が受講
	職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断：年1回 ・健康相談：随時
	感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な感染予防対策を徹底した。 ・抗原検査（週2回）を継続した。
【5】地域とのつながり		

地域のイベントや販売会への参加回数を増やし地域交流に努めた。 ボランティアの受け入れを積極的に行い、様々な場面で協力を得る事ができた。		
岡本福祉作業ホーム	利用希望見学・実習の受け入れ	利用実習生5名を受け入れ、1名が次年度入所利用者となった。
	ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・年納会（ボランティア感謝祭）を開催し、利用者および職員がボランティアへ感謝の気持ちを直接伝える機会とした。 ・毎月、ストレッチ講師の協力を得て、身体を動かす機会を設けた。 ・事業所・施設間のつながりをきっかけに、ピアノ演奏ボランティアを招き、音楽を楽しむ時間を提供した。 ・専門知識を有する陶芸活動ボランティアの協力を得て、陶芸窯で焼成したお皿を販売会に出品し、売上につなげた。
	地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の学校のクリスマス勉強会に利用者2名と参加し、学生に対して障害者の日常や障害者支援への理解を促す機会となった。 ・地域の学生に対し、ボランティア活動への関心および障害理解の促進を図る機会として、ボランティアセミナーに参加した（利用者4名、ボランティア1名参加） ・町内自治会の会合や催事、親睦会に参加し、地域との交流を図った。 ・年末の防犯活動については、日程が合わず参加を見送った。
	職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉体験実習の受け入れを行った。 ・介護等体験実習、学生の施設訪問と職場体験を受け入れた。
玉堤分場	利用希望見学・実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用希望実習生2名を受け入れ、5日間ずつ実習を行った。 ・就労移行支援事業所からの見学者を受け入れ、関係機関との新たな接点の形成につながった。
	ボランティア	製品製造、販売および各種行事において必要なボランティアを募集し、協力を得ることができた。
	地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設公開行事「地域とともに」を開催し、地域住民を招いて体験教室やショーイベントを行った。 ・公益的な取り組みとしてこども食堂との関りを継続した。 ・地域の販売会やイベントに参加し、製品販売および交流の機会を設けた。また、町内会イベントにおいて自主生産品の大口注文を新規に受注した。
	職場体験や学校教育、学生の実習	福祉・医療・教育等を担う人材育成を目的とした、社会福祉士実習、介護等体験実習、教育学部実習、医科大学実習、ガイドヘルパー実習の受け入れを行った。
行事・活動等		
	岡本福祉作業ホーム	玉堤分場
4月	家族懇談会	
5月	チャレンジコース（栄養） 外出クラブ	日帰り旅行

6月	アートオムニバス展参加 外出クラブ	家族懇談会
7月	おかたま交流会 七夕イベント 障害者美術展参加	おかたま交流会
8月	夏の陶芸体験 健康診断	夏の工作教室 玉堤町納涼祭参加 健康診断
9月	一時移転（中長期修繕工事） チャレンジコース（フリー） 日帰り旅行	
10月	日帰り旅行 ハロウィンイベント 家族懇談会	尾山台フェスティバル参加 Enjoy玉堤Festival
11月	障害者アート展 日帰り旅行 外出クラブ	玉川福祉フェスティバル参加
12月	年納会 クリスマス会 外出クラブ 恵泉女学園クリスマス勉強会	
1月	書初め大会 初詣・新年会 外出クラブ	グループ外出
2月	チャレンジコース（健康） 合同作品展	施設公開「地域とともに」 合同作品展
3月	一時移転（中長期修繕工事） 就労勉強会 お楽しみイベント 聖ドミニコ学園ボランティアセミナー	

総務課



業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員（常勤・非常勤）がオンライン上で各種申請業務を行えるよう、「V-air」および「KING OF TIME」の操作支援を実施した。 ・次年度の人事労務・勤怠・給与システムの統合を見据え、事前の準備および運用検証を実施した。 ・職場懇談会の実施や動画視聴を通じ、職場環境の改善に努めた。 ・感染防止対策を継続するとともに、今後の対応方針について再確認を行った。
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区と協力して中長期修繕を実施した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・移転先での安全かつ円滑な運営に向けた事前準備を行い、パターションの設置、貸倉庫の利用、引越し作業、および不用品の廃棄について外部業者と契約し、各業務を遂行した。 	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（本園6回、分場4回）を実施し、利用者、職員の防災意識を高めた。 ・訓練計画および実施方法の再検討を行い、より実効性の高い形式で避難訓練を実施した。 ・防災備品および防災セットの整理・点検を実施した。 ・BCP訓練、研修を実施した。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援ガイドライン、感染症対策、およびBCPに関する各研修を実施した。
	外部	<ul style="list-style-type: none"> 職員個々の習得状況や育成計画に合わせ、適切な項目を選択した上で、必要な研修を受講した。
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・オンブズパーソンの定期訪問 年各4回（本園、分場） ・利用者からの苦情は0件であったが、区と共有すべき事項については適切に報告を行った。 	
委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント委員会および感染症対策委員会を定期的開催し、ヒヤリハット報告書の分析に基づく再発防止策の検討、ならびに感染症対策の運用状況の確認および改善を図った。 ・虐待防止委員会および身体拘束適正化委員会を開催し、虐待防止計画の実施状況の確認、各種マニュアルの点検、ならびにオンブズパーソンや利用者家族からの意見把握等を実施した。 	

給食		
委託業者：イフスコヘルスケア株式会社		
岡本福祉作業ホーム	給食業者と協力して、安心・安全な給食を提供した。	
	食事提供	昨年度に引き続き2部制（下期は1部）での食事提供をした。※下期は代替地でお弁当提供
	食事形態	<ul style="list-style-type: none"> ・常食、一口大刻み、刻み、全粥、ペースト食、アレルギー除去食を提供した。 ・言語聴覚士の助言に基づき、利用者の嚥下機能に適した食形態での食事提供を実施した。
	イベント食	<ul style="list-style-type: none"> ・給食会議の要望を献立内容に反映し、1回実施した ・利用者作成のポスターを掲示し、行事食に合わせた演出を行うことで、食事環境の充実を図った。
	行事食	季節感のある献立に合わせ、暦を記したカードを添えるなど、視覚的に分かりやすい工夫を凝らした。（上期）
	選択食	毎週木曜日（第3週のみ金曜日）主菜が選べる選択食を提供した。（上期のみ）
	栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本人の食事摂取基準」に基づき算出した栄養基準に基づき、適切な栄養管理のもと食事の提供を行った。 ・個別の栄養相談を実施した。
	衛生管理	・食堂内の環境整備（机の間隔調整・間仕切りの設置）を

		実施し、徹底した換気を行うことで、衛生的な空間維持に努めた。
	調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の個別の摂食状況を詳細に記録し、栄養管理および健康状態の把握に努めた。 ・残菜調査結果を支援員、看護師と情報共有した。 ・嗜好調査の結果を給食業者と共有し、食事の提供方法や献立内容の改善・反映に繋げた。 ・給食会議には利用者が交代で毎月参加し、要望を直接給食業者へ伝えることで、利用者の意向を反映した食事提供の機会を確保した。 ・栄養教室「野菜を食べたらいいこといっぱい！」を開催し、事後アンケートでは「内容が分かりやすい」と参加者から好評を得た。 ・ご家族を対象とした給食試食会を実施し、アンケート結果においても概ね好評を得ることができた。
玉 堤 分 場	食事提供	栄養バランスを考えた昼食を提供した。
	食事形態	利用者個々に合わせた食事形態で提供した。
	イベント食	利用者の希望メニューで1回、厨房を共有する他施設のメニューで1回、計2回のイベント食を実施した。
	行事食	季節感が感じられる行事食を8回実施した。
	選択食	毎週木曜日（第3週のみ金曜日）主菜が選べる選択食を提供した。
	栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本人の食事摂取基準」に基づき算出した栄養基準に基づき、適切な栄養管理のもと食事の提供を行った。 ・希望者に対して随時栄養相談を実施し、個々の状況に応じた食事量の調整および栄養指導を行った。 ・料理ごとに野菜の含有重量および食塩相当量を明示し、詳細な説明を行うことで、利用者への栄養面における啓発を図った。
	衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂内の衛生管理を行った。 ・厨房点検を月1回行い、不備や問題がないか確認し必要に応じて改善した。 ・専門業者による害虫駆除を年2回実施した。
	調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、個別の摂食量を記録した。 ・個別残菜調査を5日間実施した。 ・嗜好調査を実施することで利用者の満足度や改善点を詳細に把握し、その結果を給食業者と共有して食事サービスの質向上に向けた連携を図った。 ・栄養教室を開催し、清涼飲料水に含まれる糖分量を紹介するとともに、1日の適切な摂取目安や過剰摂取の抑制により予防可能な疾患について啓発を図った。

施設名 岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24		
現員数②	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312	26
稼働日数③	21	20	21	22	20	15	22	18	20	19	18	16	232	19
利用者延べ人数④ (①×③)	504	480	504	528	480	360	528	432	480	456	432	384	5,568	464
実利用者延べ人数⑤	411	407	412	431	405	302	432	332	386	387	367	326	4,598	383
稼働率 (⑤/④)	81.5%	84.8%	81.7%	81.6%	84.4%	83.9%	81.8%	76.9%	80.4%	84.9%	85.0%	84.9%		82.6%

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23		
現員数②	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27	335	28
稼働日数③	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242	20
利用者延べ人数④ (①×③)	483	460	483	506	460	460	506	414	460	437	414	483	5,566	464
実利用者延べ人数⑤	467	444	437	455	390	373	472	377	422	390	346	381	4,954	413
稼働率 (⑤/④)	96.7%	96.5%	90.5%	89.9%	84.8%	81.1%	93.3%	91.1%	91.7%	89.2%	83.6%	78.9%		89.0%

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		
現員数②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数③	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242	20
利用者延べ人数④ (①×③)	252	240	252	264	240	240	264	216	240	228	216	252	2,904	242
実利用者延べ人数⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働率 (⑤/④)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14		168
	女	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		144
	合計	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		312

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	37	他事業所から施設移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
3/31	男	62	介護保険サービスに移行

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		2
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		1
月末在籍	男	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17		215
	女	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		120
	合計	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27		335

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	女	18	特別支援学校から入所
4/1	女	18	特別支援学校から入所

退所			
月日	性別	年齢	事由
3/22	男	57	他事業所に施設移行

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況

生活介護

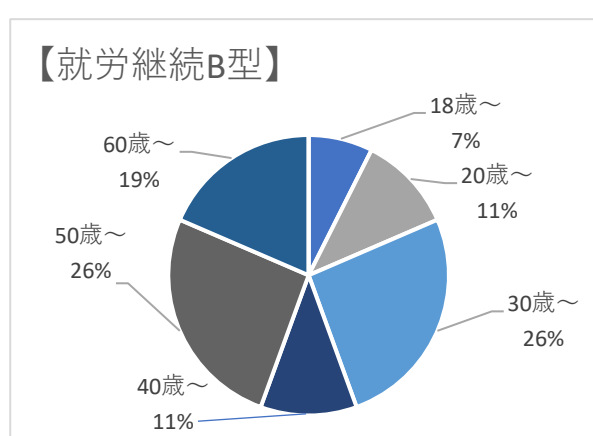
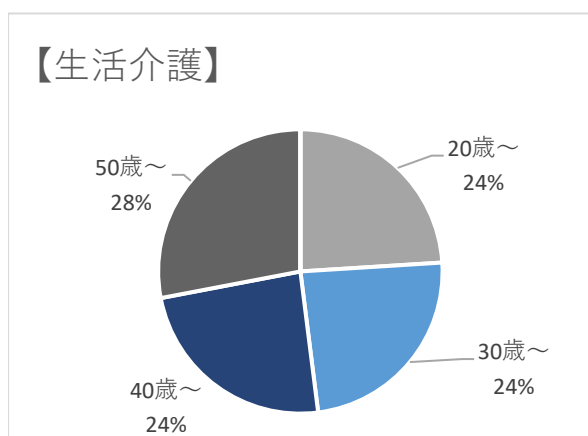
	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	2	3	2	6	0	0	13	44.3
女	0	4	3	4	1	0	0	12	36.6
合計	0	6	6	6	7	0	0	25	40.6

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	2	6	2	4	3	0	17	44.8
女	2	1	1	1	3	2	0	10	44.3
合計	2	3	7	3	7	5	0	27	44.6

就労移行支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	7	2	4	1	0	0	0	14	5.1
女	7	4	1	0	0	0	0	12	5.5
合計	14	6	5	1	0	0	0	26	5.3

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	12	1	0	0	1	0	14
女	8	2	1	1	0	0	12
合計	20	3	1	1	1	0	26
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	1	2	1	4		
女	0	3	0	3	6		
合計	0	4	2	4	10		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

就労継続支援B型

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	9	5	0	0	1	0	15
女	1	2	1	2	0	1	7
合計	10	7	1	2	1	1	22
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	2	5	1	8		
女	0	0	3	2	5		
合計	0	2	8	3	13		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	2	0	2			
女	0	3	0	3			
合計	0	5	0	5			

就労移行

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	0	0	0	0		
女	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	13	10	23
知的障害	7	8	15
精神障害	0	1	1
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	2	2
難病	0	0	0
合計	20	21	41

就労継続支援B型

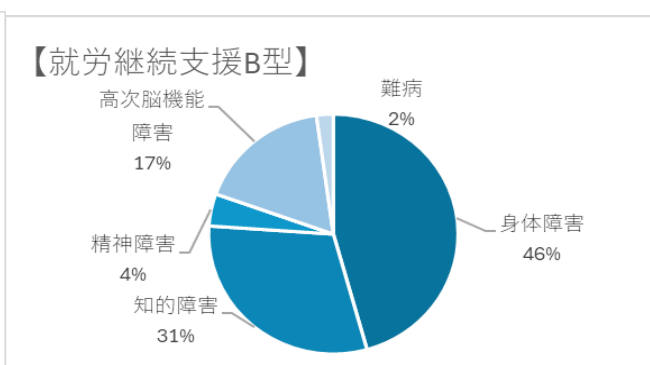
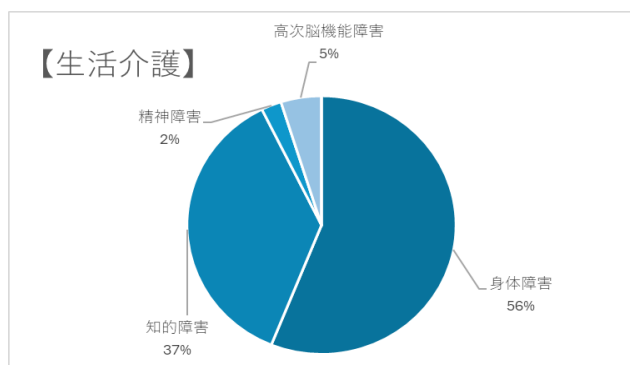
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	15	6	21
知的障害	9	5	14
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	6	2	8
難病	0	1	1
合計	30	16	46

就労移行

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	0	0	0
知的障害	0	0	0
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	0	0	0



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	11	8	19
障害基礎年金 2級	1	1	2
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	1	1	2
無受給	1	2	3
合計	14	12	26

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	9	3	12
障害基礎年金 2級	5	3	8
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	1	1
無受給	3	3	6
合計	17	10	27

就労移行

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	0	0	0
障害基礎年金 2級	0	0	0
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
合計	0	0	0

事業別収入（本園）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品	29,260	71,880	32,060	41,920	93,200	15,660	283,980	63.3%
受託	66,567	69,681	46,834	68,306	67,715	51,474	370,577	103.2%
合計	95,827	141,561	78,894	110,226	160,915	125,018	654,557	81.0%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品	57,930	115,640	23,020	18,390	37,400	133,180	669,540		67.7%
受託	61,353	49,278	78,401	40,888	80,486	46,807	727,790		107.1%
合計	119,283	164,918	101,421	59,278	117,886	179,987	1,397,330	1,940,000	83.8%

事業別収入（分場）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品	218,940	316,100	237,940	176,800	500,560	367,850	1,818,190	109.1%
受託	0	200	0	4,248	10,078	9,000	23,526	280.1%
合計	218,940	316,300	237,940	181,048	510,638	376,850	1,841,716	110.0%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品	485,760	490,380	623,950	194,460	252,770	281,180	4,146,690		103.9%
受託	8,640	8,760	18,000	5,760	13,110	21,240	99,036		1179.3%
合計	494,400	499,140	641,950	200,220	265,880	302,420	4,245,726	4,250,000	106.1%

工賃・分配金（本園、分場合算） 2024年度より算出方法が変更

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	227,407	335,128	198,156	222,954	408,886	327,335	1,719,866	97.2%
支給人数	28	28	28	28	28	28	168	105.0%
平均工賃	10,225	15,096	9,522	10,781	20,969	15,715	13,617	93.2%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	417,296	425,165	563,965	197,363	288,452	301,437	3,913,544		100.0%
支給人数	28	28	28	28	28	27	335		106.0%
平均工賃	19,454	15,184	26,665	9,613	15,007	14,718	15,642	19,000	97.8%

就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ実習者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
求職活動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（施設在籍）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（退所者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労プログラム実施回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就職者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

利用実習受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4
日数	0	0	5	3	0	5	5	0	0	0	0	0	18
延べ人数	0	0	5	3	0	5	5	0	0	0	0	0	18

ボランティア受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	12	15	14	15	7	7	5	8	9	10	7	5	114
日数	14	17	17	17	14	11	9	13	15	16	11	10	164
延べ人数	20	28	18	24	17	12	9	17	19	18	11	12	205

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

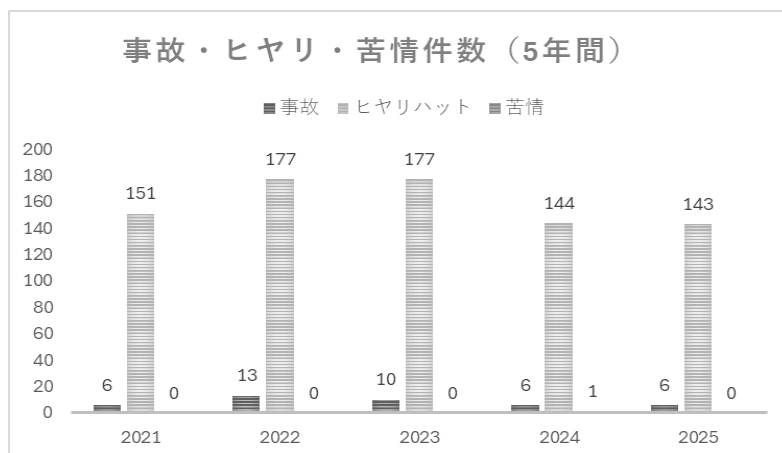
月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
日数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
延べ人数	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8

資格取得等実習生受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士	人数	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
	日数	0	0	0	0	14	14	0	0	0	0	0	0	28
	延べ人数	0	0	0	0	25	23	0	0	0	0	0	0	48
介護福祉士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験	人数	0	0	0	0	4	6	3	0	0	0	0	0	13
	日数	0	0	0	0	15	17	3	0	0	0	0	0	35
	延べ人数	0	0	0	0	60	24	6	0	0	0	0	0	90
医療機関・公務員	人数	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	7
	日数	0	0	0	0	0	8	3	0	0	0	0	0	11
	延べ人数	0	0	0	0	0	16	6	0	0	0	0	0	22
ガイドヘルパー・その他	人数	0	0	4	0	0	0	1	4	2	0	0	0	11
	日数	0	0	4	0	0	0	1	7	5	0	0	0	17
	延べ人数	0	0	8	0	0	0	1	12	10	0	0	0	31

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故		0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	1	0	6
ヒヤリハット		10	11	17	13	9	9	16	15	14	16	6	7	143
苦情		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

	本園		分場	
エレベーター	月1回	中央エレベーター工業(株)	月1回	世田谷区 (三菱電機ビルテクノサービス)
電気設備	月1回	世田谷区 (株アーステスラ)	月1回	世田谷区 (株アーステスラ)
自動扉	年3回	ナブコシステム(株)	年3回	世田谷区 (光管財(株))
空調設備	年2回	(株)イワナガ	年2回	世田谷区 (光管財(株))
換気扇清掃	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))
受水槽清掃	年1回	ゼネラル産業(株)	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
グリストラップ清掃	年4回	(株)東京設備	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
庁舎床清掃	月2回	ゼネラル産業(株)	月2回	ゼネラル産業(株)
庁舎日常清掃	週5回	(株)ファイブエーカンパニー		
庁舎窓清掃	年4回	ゼネラル産業(株)	年4回	ゼネラル産業(株)
害虫駆除	年2回	ゼネラル産業(株)	年2回	ゼネラル産業(株)
建築設備点検	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))
植栽手入れ	年3回	(株)川端造園	年3回	世田谷区 (光管財(株))
消防設備点検	年2回	(株)イワナガ	年2回	世田谷区 (光管財(株))
厨房機器点検			年1回	ホシザキ東京

修繕および施設整備

(本園)

実施月日	内容	業者
7/3	車いす用体重計修理	介楽工房
7/4	2F食堂エアコンドレーン排水管工事	(株)金秀工務店
7/7	駐輪場修理	職員
7/16	1F通路洗面所前ドレン埋まりによる漏水修理	(株)イワナガ
7/22	ブラインド修繕	(資)かみや
10/15	食洗器、温水便座、洗濯機取付	(株)金秀工務店
3/23	厨房清掃	(株)トミーワークス
3/25	食堂ロールスクリーン設置	(資)かみや

(分場)

4/15	雑排水管修繕	菅原設備
9/25	セコムセキュリティ機器交換工事	セコム
9/27	厨房出入口ドア交換	タカシマ内装
10/15	厨房外扉塗装	光管財
3/12	男子トイレ洗面台水詰まり修理	菅原設備

防災訓練

実施月日	内容
4/30	火災避難訓練 (本園)
5/21	水害マニュアル確認 (分場)
6/24	火災避難訓練 (本園)
8/26	地震避難訓練 (本園)
9/17	地震火災避難訓練 (分場)
11/6	火災避難訓練 (本園)
12/23	地震避難訓練 (本園)
12/23	地震火災避難訓練 (分場)
1/30	地震火災避難訓練 (分場)
2/18	地震避難訓練 (本園)

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/19	対人援助技術研修	世田谷区福人材育成研修センター	長嶋
5/28	高次脳機能障害者ガイドヘルパー養成講座	世田谷区保健センター	千葉・田中
5/29	新任職員研修	泉会	蔵満・杉本奏・千葉
6/2-6 7/10 8/14.15	都相談支援従事者現任研修	東京都心身障害者福祉センター	多田
6/10	世田谷区特定給食施設講習会	世田谷区保健所	望月
6/16	日本人の食事摂取基準2025年度版の変更点とその活用	世田谷保健所	伊藤
6/17	利用者・家族とのコミュニケーション	世田谷区福人材育成研修センター	蔵満
6/20-10/31	虐待防止と意思決定支援	世田谷区福祉人材育成研修センター	職員
7/3.4	世田谷エリア内研修	泉会	長嶋
7/7	人権研修	東京都福祉局生活福祉部	蔵満
7/14.15	交換研修	泉会	田中
7/22	人権研修	東京都福祉局生活福祉部	杉本奏
7/25	管理職研修	泉会	福田・多田・木下
7/30	感染症対策研修	所内研修	職員
7/31.8/1	中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	梁瀬
8/26	第3回世田谷区特定給食施設講習会	世田谷保健所	伊藤
8/31	人権研修	東京都福祉局生活福祉部	梁瀬
9/1	基本視点と技術の確認	世田谷区福祉人材育成研修センター	重本
9/9.10	初任者研修	東京都社会福祉協議会	蔵満
9/17	ハラスメントの防止	世田谷区福祉人材育成研修センター	多田
10/15	職場内障害者ホーター事業体験型説明会	東京都	木下
10/23 - 11/21	法人理念研修	泉会	職員
10/24	普通救命講習	東京消防庁	蔵満・杉本奏
11/12	信頼関係を築くための接遇・マナー向上	世田谷区福祉人材育成研修センター	染谷
11/20	法人リーダー研修	泉会	常勤職員
11/26	BCP研修・訓練	所内研修	職員
12/8.9	サービス管理責任者（基礎研修）	東京都サービス管理責任者研修事務局	木村
12/15.16	サービス管理責任者（基礎研修）	東京都サービス管理責任者研修事務局	齋藤さ
1/22 - 3/12	はじめての社会福祉を学ぶ福祉職員の為のスタートアップ研修	東京都社会福祉協議会	染谷
12/11 - 1/7	衛生推進者養成講習	安全衛生マネジメント協会	齋藤さ
1/26	チームアプローチと多職種連携	世田谷区福祉人材育成研修センター	重本
1/27	BCP研修・訓練	所内研修	職員
2/4	ガイドライン研修	所内研修	職員
2/12	相談者の心の変化を促すためには	世田谷区福祉人材育成研修センター	多田
2/25	感染症対策研修・訓練	所内研修	職員
2/27	これだけは知っておきたい支援記録の不適切語・要注意語	東京都社会福祉協議会	蔵満
3/23	感染症対策研修・訓練	所内研修	職員
3/30	BCP研修・訓練	所内研修	職員

職員配置

生活介護

職員 27名 (常勤 9名 非常勤 8名 嘱託・専門職 7名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長 (サービス管理責任者)		0.3			
事務員	1				
生活支援員	6	0.5	2.4		
看護師				0.7	
栄養士				0.3	
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
心理士					0.1
運動指導員					

就労移行支援

職員 17名 (常勤 3名 非常勤 2名 嘱託・専門職 12名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長 (サービス管理責任者)		0.2			
生活支援員	1			0.3	
就労支援員				0.4	
職業指導員	1			0.2	
目標工賃達成指導員					
看護師					
栄養士					
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
運動指導員					0.1

就労継続支援B型

職員 25名 (常勤 5名 非常勤 8名 嘱託・専門職 12名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.4			
生活支援員			0.3	0.6	
就労支援員					
職業指導員	2				
目標工賃達成指導員	1				
看護師			0.4		
栄養士			0.8		
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
運動指導員					0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	4
社会福祉士	3	3
介護福祉士	5	2
精神保健福祉士	0	1
社会福祉主事	0	0
保育士	1	1
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	2	3
介護支援専門員	1	1
防火管理者	3	3
相談支援専門員※	3	2
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	蔵満 公美子	常勤	入職
4/14	杉本 奏	常勤	入職
4/30	徳富 聡士	常勤	退職
6/8	小口 茂	非常勤	退職
6/13	江村 馨	非常勤	入職
6/25	渡邊 修	嘱託	入職
7/1	福田 基和	常勤	入職
7/31	勝又 圭子	非常勤	退職
7/31	半澤 恵理	非常勤	退職
8/19	西久保 貴子	非常勤	入職
8/31	福田 基和	常勤	退職
8/31	加藤 瑞恵	嘱託	退職
10/6	原 侑輝	常勤	入職
10/16	染谷 一樹	常勤	入職
12/1	泊 由美	嘱託	退職
12/8	原 侑輝	常勤	退職
2/1	高橋 欣彦	非常勤	入職
2/2	岩元 宏平	非常勤	入職
3/31	細田 隼矢	常勤	退職
3/31	能智 正博	嘱託	退職
3/31	渡邊 修	嘱託	退職

業務委託等

	本園	
給食調理	イフスコヘルスケア (株)	分場
利用者送迎	-----	イフスコヘルスケア (株)
会計指導	(株)福祉会計サービスセンター	宮園自動車(株)・平成エンタープライズ (株)
医療機関	日産厚生会玉川病院	(株)福祉会計サービスセンター
庁舎清掃	-----	藤田医院

機械警備	総合警備保障(株)	ゼネラル産業(株)
植栽手入れ	(株)川端造園	
ゴミ処理	(有)松本商店	
専門職派遣	日産厚生会玉川病院	

2025年度
相談支援センター
おかもと
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

8 相談支援センターおかもと

2025年度経営目標に対する取組

<p>「福祉利用サービスの調整」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご本人、ご家族への聞き取りからサービス利用計画の見直しを行い、必要に応じて新たなサービスの提案や情報提供実施、関係機関と連携し、介護保険移行を実施。
<p>「生活課題の解決」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的なモニタリングの他に、随時電話や面談を行い状況把握と関係者への周知を行った。 ・週1回の打ち合わせで、業務の進捗状況を報告し、合理的配慮や意思決定支援ができているか、事業所と連携が取れているかを確認した。
<p>「研修受講」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員のスキル向上を目指し、所内外研修に参加。2025年度は1名の職員が5年毎の現任研修を受講した。

活動内容

登録利用者数50名（3月31日現在）

基本相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ・年間スケジュールを作成し、モニタリング・計画作成を実施。 ・利用者の状況に合わせ、モニタリングの回数を増やす対応を実施、生活などの変化を見逃さないようにした。 ・ニーズに合った居宅支援や移動支援、訪問看護などを提案。
サービス利用支援	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在的なニーズを聞き取り、新たなサービス利用を提案。 ・定期的なモニタリングで、サービス内容をチェック。 ・関係機関と連携し、介護保険への移行、事業移行を支援。
継続サービス利用支援	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供事業所にモニタリング実施、提供状況を把握。 ・サービス内容や支給量の変更が必要な場合は、新たな計画案を作成し保健福祉センターに申請、支給量変更につなげた。 ・急な短期利用の要望に対し、受け入れ先の仲介を実施。 ・利用者・家族の高齢化による変化や症状急変に対し、関係機関と連携し対応した。
社会資源・関係機関との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のモニタリングでは、利用者と家族、事業所の間に入り、利用状況を確認し、ニーズとサービス内容のずれ等を調整、安定したサービス供給により、安心につなげた。 ・相談支援事業所連絡会に出席し、同業者との情報交換等を実施、顔の見える関係を広げた。 ・砧エリア自立支援協議会運営会議に出席し、地域の検討課題抽出、研修会で解決に取り組んだ。 ・等々力地区多職種連絡会に出席、高齢、子ども、障害について地域での連携を学び、支援に活かした。 ・福祉用具や住宅改造の相談があり、関係機関と連携し実施。
情報共有・研修・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回打合せを実施、担当者が現状や進捗状況を報告、各利用者の課題発見や解決方法を検討し、早期解決を図った。 ・現任研修、世田谷区研修に参加し、スキルアップを図った。 ・人員配置増は検討にとどまった。

稼働率の状況

相談支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約者総数（累計）	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
計画書提出数	11	3	3	4	3	3	7	3	4	2	6	4	53
モニタリング提出数	13	11	13	4	6	14	6	8	10	5	7	9	106

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
6/2～6/9 7/10, 8/14, 8/15	相談支援専門員現任研修	東京都	多田
2/12, 24	相談者の行動変容への意欲を高めるためには	世田谷区	多田 上原

職員配置

相談支援センターおかもと

職員 3 名（常勤 2 名 非常勤 1 名 嘱託・専門職 0 名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長		0.1			
相談専門員		0.5	1		

資格等

	前年	今年
相談支援専門員	3	2
社会福祉士	1	1
介護福祉士	0	0
介護支援専門員	1	1

2025年度
コイノニア
かみきた
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

9 コイノニアかみきた

2025年度経営目標に対する取組

<p>両事業の利用者がクラブ活動等で交流できる活動を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労の販売会に生活介護も参加を予定していたが、先方の都合で当日の販売会自体が中止となった。 ・就労のうたクラブが両事業参加の成人式で発表する機会を作ることができた。
<p>利用者参加型のBCP訓練を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の広域避難場所まで散歩も兼ねて利用者と一緒に歩いて移動した。 ・ルート上の車両の交通量やガードレールの有無などの安全確認ができた。 ・全員参加は出来なかったが、複数回に分けて実施して82%の利用者が参加した。

支援課

<p>【1】生活介護事業 定員20名 現員23名（3月31日現在） 年間稼働率 89.8%（目標稼働率100%）</p>	
創作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を世田谷区障害者施設アート展、ふれあいフェスタ等の作品展へ出展した。（3回） ・イースター、ハロウィン、クリスマス、こどもの日、正月等季節に合わせた貼り絵、絵画など共同作品も含めて、創作活動を実施した。 ・紙すき、折り紙、絵画、貼り絵、刺繍、ビーズ、手芸を実施した。（毎日） ・新しくアクアビーズの創作活動を取り入れた。 ・施設内イベントに合わせて館内で創作物の装飾を行った。 ・塗り絵、刺繍、課題プリント、園芸活動で収穫した野菜等成果物の持ち帰りを実施した。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・午前と午後にラジオ体操を実施した。（毎日） ・利用者の状況や職員の体制上、定期的な近隣の公園への散歩については実施できないことが多かったが、少人数での散歩を中心に行った。 ・公共施設を借りての活動は予定が合わず実施できなかった。 ・グループの特性に合わせた運動（室内ウォーキング、ダンス、卓球、ボーリング、筋トレ、キャッチボール、サッカー等）を実施した。（毎日）
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみイベントとしてクリスマス会とアイスの日を実施した。 ・写真ボランティア活動はスケジュールが合わず実施出来なかったが、施設公開行事には参加していただいた。 ・外食、ドライブ、麦茶購入、展示作品見学等の外出活動を

	<p>実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園芸活動は土づくり、水やり、お手入れ、収穫を実施した。収穫したパッションフルーツはジュースにして試飲を行った。育てたお花は押し花して創作活動で使用した。 ・いちちょうめパンでの買い物と飲み物を購入して召し上がっていただくテイクアウトお茶会を実施した。(月1回) ・施設の駐車場、駐輪場の草むしり、植栽の剪定など清掃活動を実施した。 ・販売会への参加を計画したが先方の都合により日程変更が必要になったため実施に至らなかった。
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・希望者に歯みがき支援を行った。 ・必要に応じて、着替え支援を行った。 ・利用者の心身状況によりカームダウン室での休憩を促す等の対応をした。 ・冬期に手浴を実施し11名の方に参加していただいた。 ・手洗い講習を実施した。(年1回) ・グループ毎の月間予定表を配布した。(月1回) ・利用者に応じて文字の読み書きの機会を提供した。

<p>【2】就労継続支援B型事業 定員30名 現員22名 (3月31日現在) 年間稼働率65.7% (目標稼働率65%)</p>	
年間収入額	16,234,305円 (目標額 16,510,000円)
年間平均工賃月額	30,499円 (目標額 30,800円)
自主生産	<p>【パン・野菜・ラスク・ドリンクホルダー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜は販売会における販売価格を改定した。 ・新たにサラダハウレンソウの販売を開始した。 ・パンは冷凍生地の仕入先を変更、製造工程が簡素化し利用者に取り組めるパンの種類が増えた。 ・仕入れ先でバゲットの取り扱いが無いためラスクの製造ができなかった。 ・ドリンクホルダー、ネームホルダーを商品化し、工賃向上や利用者の作業の幅が広がった。
受託作業	<p>以下の作業を受託し売上向上に繋げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さらし裁断、畳み ・切手作業 ・チケット仕分け作業 ・封入封緘作業 ・シール貼り作業 ・次年度に向けて新規取引先と作業内容の確認を行なった。
喫茶	<p>【店舗運営・飲料販売など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗売上増に対応するための職員配置の見直しは実施できなかったが、厨房職員がフォローに入る機会が増えた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・出張販売・納品を年 104 回（月 7 回以上）行った。 ・土曜日営業を 9 月と 10 月に実施した。 ・季節に合わせた新商品を発売した。 ・利用者が看板を更新して新商品の宣伝を行った。 ・その日の販売状況から判断して、セット販売を行うことで食品ロス削減に繋がった。 ・X や法人ホームページを活用し土曜日営業や施設内行事の告知を行った。
就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・接客講習では利用者と個別支援計画に沿った内容でロールプレイを行い、普段の接客について振り返り接客意識向上に努めた。 ・手洗い講習を実施し衛生面の意識向上に繋がった。 ・入室チェック表や手洗いマニュアル、手洗いスタンプを活用して衛生面や身だしなみへの意識向上に繋がった。
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ミーティングではクラブ活動、行事の企画を話し合い、実施に繋がった（年 10 回） ・クラブ活動は一人 3 回参加し、作業グループ外のメンバーと活動することで交流が広がった。 ・えんがわカフェ（地域交流）に参加しリフレッシュできる機会を提供した。

【3】保健	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・8月から9月にかけて健康診断を支援員と協力して実施した。 ・月初めに利用者のバイタル測定・体重測定を実施した。 ・各部屋の湿度と温度の管理を実施し、支援員にも環境整備の重要性を啓発した。
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に直接支援する支援員に間接的支援の重要性（媒介にならない対応）等を助言し、感染拡大の防止を実施した。 ・嘱託医（内科医）にご家族から健康に関する悩みをリサーチし、診察後に報告書を配布した。
専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区保健福祉センターより理学療法士を随時派遣してもらい、支援員の技術向上につなげた。 ・公認心理師の個別面談を就労継続支援 B 型と生活介護それぞれに一名ずつ来所頂き、支援のアドバイスや利用者のこころのケアにつなげた。（年 12 回）
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での怪我に対し、ご家族と連絡を取りながら安全かつ迅速に対応した。 ・災害時薬はその都度更新し、内服薬持参忘れにも対応した。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて状態確認して受診や健診につなげ、予防に努めた。 ・新入職者への感染予防対策について説明を実施した。 ・法令に則って熱中症対策として委員会を実施し、熱中症対

	策グッズの購入や職員への注意喚起を行った。
--	-----------------------

【4】地域とのつながり	
利用希望見学・実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校や随時入所希望者など計12名の実習生を受け入れた。 ・特別支援学校1年生の職場体験として計1名、受け入れた。
ボランティアの受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・写真ボランティアの方に施設公開行事に参加していただいた。 ・世田谷ボランティア協会への働きかけ、SNSを活用したボランティア募集には至らなかった。
地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・えんがわカフェ（上北沢町会イベント）に就労の利用者が参加して地域の方と交流しながらボッチャやお茶会を楽しんだ。 ・地域清掃については植栽等の敷地内清掃に留まった。
実習・職場体験の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・親の会の保護者作業体験として2名、受け入れた。 ・職場体験として近隣中学校の生徒を2名受け入れた。 ・介護等体験7名受け入れをした。

行事・活動等	
4月	入所式
5月	日帰り旅行①日帰り旅行②
6月	日帰り旅行③
10月	施設公開行事
11月	食事イベント
1月	新年会、成人式

総務課

業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・複数種類使用していたアルコールの一本化をした。 ・グループウェアを活用し、受領機能等を使用し紙の削減につなげた。 	
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕の計画は次年度引き続き実施した。 ・厨房内の機器やエアコンの部品交換等とトイレの水漏れ等の対応をした。 	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練・避難訓練は6回実施した。 ・グループホームの夜間想定訓練は5回実施した。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス検討会を年2回実施し、内1回は利用者支援ガイドラインについて学ぶ機会とした。 ・強度行動障害支援者養成研修を受講し、事業所にて伝達研修を実施した。 ・BCP研修を実施した。
	外部	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務年数に応じた福祉キャリアパス研修を受講

		<p>した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者の更新研修1名、基礎研修1名受講した。
苦情対応		<ul style="list-style-type: none"> ・オンブズパーソンによる定期訪問を年4回実施した。 ・送迎バスの苦情3件に対応した。
委員会		<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント委員会を月1回実施した。感染症対策委員会を4月7月10月1月、虐待防止委員会2月、身体拘束適正化委員会を8月と2月に開催した。
昼食		<ul style="list-style-type: none"> ・昼食配食業者による弁当を提供した。 ・衛生面に配慮して弁当用コンテナの清掃等を実施した。 ・食事イベントとしていつもとは違う、選べる豪華な弁当の提供をした。

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276	
稼働日数③	21	20	23	22	20	20	22	18	20	19	18	21	244	20
利用者延べ人数④ (①×③)	420	400	460	440	400	400	440	360	400	380	360	420	4,880	407
実利用者延べ人数⑤	403	372	401	396	361	363	391	316	349	338	330	364	4,384	365
稼働率 (⑤/④)	96.0%	93.0%	87.2%	90.0%	90.3%	90.8%	88.9%	87.8%	87.3%	88.9%	91.7%	86.7%		89.8%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		
現員数②	25	25	24	25	25	25	25	24	24	23	23	22	290	24.2
稼働日数③	21	20	22	22	20	21	22	19	20	19	18	22	246	20.5
利用者延べ人数④ (①×③)	630	600	660	660	600	630	660	570	600	570	540	660	7,380	615
実利用者延べ人数⑤	410	394	429	449	403	417	454	370	383	378	358	401	4,846	404
稼働率 (⑤/④)	65.1%	65.7%	65.0%	68.0%	67.2%	66.2%	68.8%	64.9%	63.8%	66.3%	66.3%	60.8%		65.7%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
	女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
	合計	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276

入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由
3/31	男	49	施設移行 (入所)
3/31	男	26	施設移行 (入所)

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	5
月末在籍	男	20	19	18	18	18	17	17	16	16	15	15	207
	女	5	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	80
	合計	25	25	24	25	25	25	24	24	23	23	22	287

入所			
月日	性別	年齢	事由
5/1	女	61	地域移行（入所・生活介護）
7/1	女	29	施設移行（就労B）

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/7	男	34	転居
5/1	男	29	施設移行（就労B）
10/31	男	40	施設移行（入所）
12/19	男	74	介護保険へ移行（入所）
2/20	男	21	転居

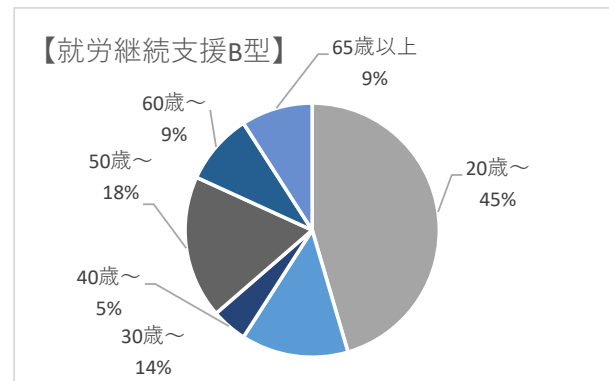
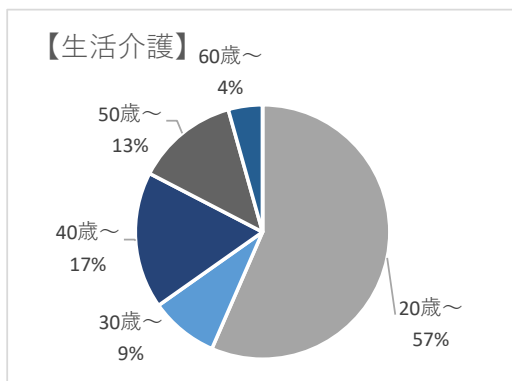
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	10	1	2	1	0	0	14	30.2
女	0	3	1	2	2	1	0	9	39.9
合計	0	13	2	4	3	1	0	23	34.0

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	7	3	1	2	1	1	15	34.8
女	0	3	0	0	2	1	1	7	44.6
合計	0	10	3	1	4	2	2	22	37.9



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	3	5	5	1	0	0	0	14	4.7
女	2	3	4	0	0	0	0	9	4.8
合計	5	8	9	1	0	0	0	23	4.7

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	1	0	1	0	0	2
女	0	1	0	1	0	0	2
合計	0	2	0	2	0	0	4
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	11	2	0	13		
女	0	5	4	0	9		
合計	0	16	6	0	22		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	1	0	0	1			
合計	1	0	0	1			

就労継続支援B型

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	1	1	0	0	0	0	2
女	0	0	0	1	0	0	1
合計	1	1	0	1	0	0	3
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	3	6	6	15		
女	0	1	3	3	7		
合計	0	4	9	9	22		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	2	3			
女	0	0	0	0			
合計	0	1	2	3			

障害別状況

生活介護

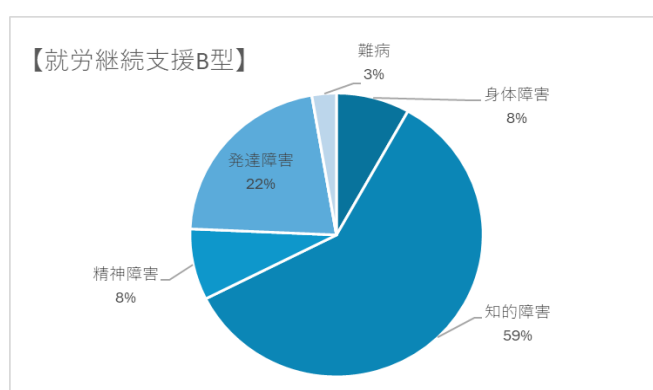
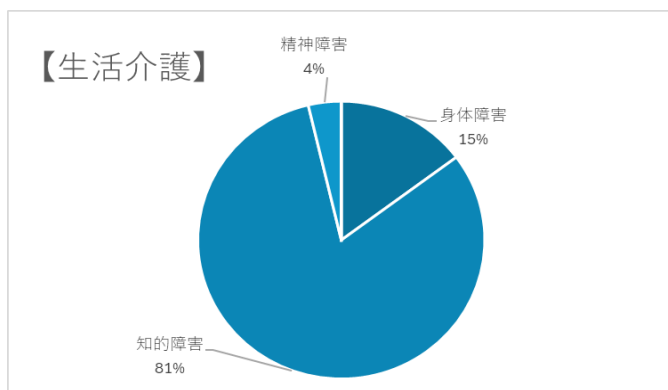
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	2	4
知的障害	13	9	22
精神障害	0	1	1
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	15	12	27

就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	1	3
知的障害	15	7	22
精神障害	3	0	3
発達障害	7	1	8
高次脳機能障害	0	0	0
難病	1	0	1
合計	28	9	37



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	5	2	7
障害基礎年金 2級	6	6	12
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
申請中	3	1	4
合計	14	9	23

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	3	0	3
障害基礎年金 2級	11	6	17
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
申請中	0	0	0
合計	15	6	21

事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
自主生産品	1,259,768	1,146,791	1,188,807	1,141,704	1,045,716	1,198,706	6,981,492	103.5%
その他(店舗等)	88,650	77,000	75,100	88,150	76,250	88,650	493,800	116.5%
受託	73,967	46,329	63,599	47,343	56,453	62,745	350,436	108.2%
合計	1,422,385	1,270,120	1,327,506	1,277,197	1,178,419	1,350,101	7,825,728	104.5%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
自主生産品	1,483,589	1,226,974	1,229,584	1,127,767	1,120,839	1,330,741	14,500,986	14,884,000	110.3%
その他(店舗等)	105,120	86,400	77,250	63,000	72,750	90,100	988,420	840,000	148.1%
受託	74,685	70,179	62,186	63,315	77,261	46,837	744,899	786,000	94.9%
合計	1,663,394	1,383,553	1,369,020	1,254,082	1,270,850	1,467,678	16,234,305	16,510,000	102.0%

工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	622,603	556,408	592,951	509,791	490,881	530,654	3,303,288	104.8%
支給人数	23	22	22	22	23	23	135	
平均工賃	31,889	28,244	30,408	24,979	24,361	26,724	27,666	97.4%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	768,714	645,345	676,288	538,884	611,399	665,985	7,209,903	7,429,500	106.0%
支給人数	22	22	22	21	21	21	264		
平均工賃	37,249	33,139	35,315	27,231	30,741	36,538	30,499	30,800	102.2%

利用実習受け入れ

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	1	2	2	0	2	1	0	2	0	0	1	12
日数	5	5	10	5	0	8	3	0	10	0	0	5	51
延べ人数	5	5	10	8	0	8	3	0	10	0	0	5	54

ボランティア受け入れ

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	26
日数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
延べ人数	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	26

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

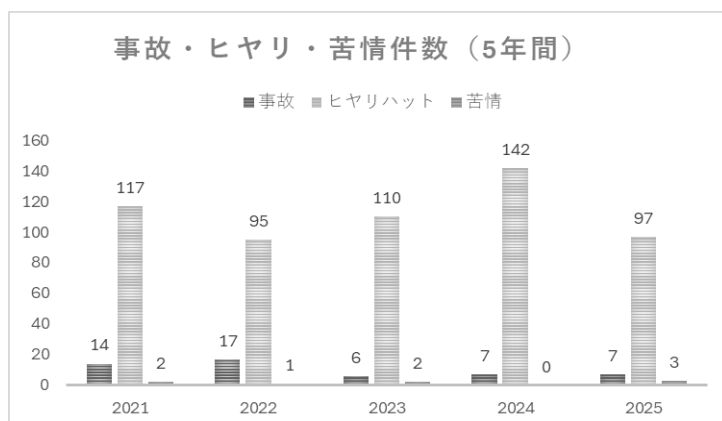
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
日数	0	0	0		0	3	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6

資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験													0
人数	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	7
日数	0	0	0	0	0	17	2	0	0	0	0	0	19
延べ人数	0	0	0	0	0	21	4	0	0	0	0	0	25
医療機関・公務員													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	2	1	7
ヒヤリハット	8	7	5	6	7	3	13	11	9	9	6	13	97
苦情	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週5回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
4/8	店舗内水漏れのため排水配管脱着洗浄・フィルター清掃	フジマック
4/24	アクティブフィルター基盤の不具合のため基盤交換	ダイキン工業(株)
5/16	ドウコンの排水管内の詰りのためホース取替処置	フジマック
5/20	厨房フロンガス漏れのため充填処置	フジマック
6/1	漏水のため増圧給水タンク・メカニカルシールの交換	セコム
6/27	自転車スタンド交換	野口自転車
7/2-3	水耕エアコン室内機・室外機の部品交換	ダイキン
7/23	厨房コンプレッサからガス漏れのため補充	フジマック
9/8	店舗換気扇の異常音のため点検	SECOM
10/24	2F多目的トイレ自動洗浄・ウォシュレットのモーター交換	TOTO
12/25	1F男性トイレ水漏れのため掃除口ユニット交換	TOTO
1/7	厨房エアコンの不具合のため基盤交換	ダイキン工業(株)
1/14	コーヒーメーカー湯漏れのため部品交換	ネスレ

防災訓練

実施月日	内容
4/18	火災想定避難訓練
6/23	火災想定避難訓練
8/20	火災想定避難訓練
11/19	火災想定避難訓練
12/25	火災想定避難訓練
2/10	火災想定避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/15	衛生推進者	アイムセーフ合同会社	水原
6/3-4	交換研修	法人	小山
6/2-7/31	障害福祉の制度概論	世田谷区福祉人材育成・研修センター	稲山
7/7-8	エリア内研修	法人	稲山
7/16	知的発達障害部会 東京都グループホーム制度説明会	東社協	越川
7/24	福祉職が学ぶリーダーシップ研修	世田谷区福祉人材育成・研修センター	小林
7/29	ガイドライン研修	所内	日中職員
8/19	感染対応訓練・研修（ノロ）	所内	日中職員
8/19	社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】	東京都福祉局	吉井
8/22-10/21	災害対策研修BCPのさらなる活用をめざして	世田谷区福祉人材育成・研修センター	越川
8/26	ハラスメント防止講習会 一般職員向け	東社協	石橋
8/28	虐待防止・権利擁護研修	東社協	河合
8/25-8/31	社会福祉事業従事者人権研修【Ⅰ】	東京都福祉局	有馬
8/25-8/31	社会福祉事業従事者人権研修【Ⅰ】	東京都福祉局	深野
8/25-8/31	社会福祉事業従事者人権研修【Ⅰ】	東京都福祉局	河合
9/9・10	福祉員キャリアパス対応生涯研修 初任者研修新卒者	東社協	河合
9/24・25	福祉員キャリアパス対応生涯研修 初任者研修既卒者	東社協	有馬
7/3-9/30	メンタルヘルス動画研修	所内	日中職員
10/1-15・22	強度行動障害支援者養成研修（基礎）	東京都福祉保健財団	深野
9/30-10/4・10/28	東京都サービス管理責任者研修（更新）	総合健康推進財団	有馬
10/23	事業者向け食品表示法講習会第1回	東京都保健医療局	稲山
10/29	感染対応訓練・研修（手洗い）	所内	日中職員
11/17	事業者向け食品表示法講習会第3回	東京都保健医療局	吉井
10/28-11/5, 12/17・18	東京都サービス管理責任者（基礎）	東京都福祉保健財団	吉井
11/28-29	エリア内研修	法人	吉井
10/14-12/19	自閉スペクトラム症と強度行動障害への理解と実践的アプローチ	世田谷区福祉人材育成・研修センター	仲本
12/3	サービス検討会	所内	日中職員24名
12/3	BCP研修	所内	日中職員24名
2/16	衛生推進者養成講習	公益社団法人東京労働基準協会連合会	石橋
3/18	“書くため”から“支援に活かす”個別支援計画へ	世田谷区福祉人材育成・研修センター	水原

職員配置

生活介護

職員 27名（常勤 9名 非常勤 13名 嘱託・専門職 3名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長		0.3			
サービス管理責任者		0.5			
事務員	1		0.8		
生活支援員	6		6.9	0.1	
看護師			0.1	0.5	
管理栄養士					
整形外科医					
内科医				0.1	
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
公認心理師				0.2	
カウンセラー					

就労継続支援B型

職員 9名 (常勤 5名 非常勤 4名 嘱託・専門職 0名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.3			
サービス管理責任者		0.5			
生活支援員	1		1.5		
就労支援員					
職業指導員	1				
目標工賃達成指導員	1				
看護師					
管理栄養士					
整形外科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
カウンセラー					
事務員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	5	6
社会福祉士	4	5
介護福祉士	5	5
精神保健福祉士		
社会福祉主事	4	4
保育士	2	2
看護師	2	2
管理栄養士・栄養士		
介護支援専門員		
防火管理者	4	4
相談支援専門員	4	4
衛生管理者	1	1

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	河合 美咲	常勤支援員	非常勤から転換
5/2	林 美代子	非常勤支援	入職
5/12	坂田 晋作	非常勤支援	入職
8/4	林 貴代子	非常勤支援	入職
10/1	岡村 奈緒美	常勤支援員	非常勤から転換
10/31	大淵 拓也	常勤支援員	退職
11/30	船水 江利	非常勤支援	退職
12/1	橋本 衡	非常勤支援	入職
3/31	田村 義宣	常勤支援員	退職
3/31	大森 結佳	嘱託職員	退職

業務委託等

配食業者	宅配クック123
利用者送迎	武州交通興業
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-

2025年度
グループホーム
こいのにあ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

10 グループホームこいのにあ

2025年度経営目標に対する取組

<p>グループホームを地域に知ってもらう活動をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設公開行事の際にグループホーム見学会を実施した。 ・地域連携推進会議を実施した。 ・地域連携推進会議には利用者・家族代表、自治会長、地区社協、区担当、オンブズパーソンに参加いただいた。 ・会議後に法人ホームページに議事録を掲載した。

支 援 課

<p>【1】共同生活援助事業 定員8名（てら：男性4名 そら：女性4名） 現員8名（3月31日現在） 年間稼働率 81.6%（目標稼働率80%）</p>	
お茶会	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ミーティングのような形も含め奇数月に年6回開催し、普段交流の少ないそらとてらの利用者同士の交流の機会となった。 ・お菓子を食べながら、ボッチャや的当てゲームなどで楽しんだ。
利用者ミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶会と併せて外出先やクリスマス会のゲームについて話し合う機会となった。 ・5月には家庭ごみの出し方について話し合い、自分の居室から出るゴミについての出し方を確認した。
イベント	<p>【外出イベント（7月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を利用してお台場へ出かけた。 ・買い物、食事、見学など各自が好きなことを楽しめた。 <p>【バーベキュー外出（11月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を利用して聖蹟桜ヶ丘へ行き、バーベキューイベントを行った。 ・参加者全員で現地での食材買い出しをした。 <p>【クリスマス会&大掃除（12月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームなどは行わず、好きな音楽を聴きながら食事を楽しんだ。 ・利用者の好みに合わせたプレゼントを渡した。 ・大掃除は各利用者と話して実施日や清掃箇所などを決め、各自のペースで行った。
お誕生日メニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日の利用者の希望のメニューを聞き取り提供した。 ・事前にチラシでお知らせすることで、全体で楽しみに出来るようにした。
スタッフミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施し、日々の支援について話し合いを行った。

	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者対応の違いや疑問点などを職員間で確認し、支援の統一を図った。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食は食材を業者から納入して手作りのものを提供した。 ・毎日の献立を掲示することで利用者の楽しみにつながられた。 ・毎日の朝食は電子レンジ過熱の食事だが、味噌汁は手作りで提供した。

【2】保健	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康管理のため毎週のバイタル測定、月初めの体重測定を実施した。 ・塗り薬の塗布についてアドバイスをした。 ・利用者からの健康相談に対して、それぞれの特性に合わせたアドバイスをした。
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・内服薬の残数管理、受診の促しを利用者に実施した。 ・頓服使用のタイミング等を支援員に助言した。 ・利用者の状態観察を共有して健康維持につなげた。 ・支援方法を主治医に相談し、職員と情報共有した。 ・コロナウィルス陽性者の居室の消毒と換気を実施し、感染拡大を防いだ。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・健診結果やスタッフの相談に応じ、健康維持へのアドバイスと提案をした。

【3】地域とのつながり	
地域生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に閲覧できるよう自治会から届く回覧物等を共有スペースに設置した。 ・地域行事の案内を配布、掲示した。 ・グループホーム見学会を実施した。 ・地域連携推進会議を開催した

行事・活動等	
4月	お誕生日リクエストメニュー
5月	お茶会（話し合い・家庭ごみの出し方）お誕生日リクエストメニュー 避難訓練
7月	お茶会（話し合い・外出イベント）外出イベント（お台場）避難訓練
8月	お誕生日リクエストメニュー
9月	お茶会（ポッチャ）
10月	お誕生日リクエストメニュー 避難訓練
11月	お茶会（話し合い・BBQ イベント）お誕生日リクエストメニュー バーベキュー外出 避難訓練
12月	クリスマス会&お誕生日リクエストメニュー 大掃除
1月	お茶会（退職職員への寄せ書き）避難訓練

3月	お茶会 (的当てゲーム) お誕生日リクエストメニュー 避難訓練
----	---------------------------------

稼働率の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8		
現員数②	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	8.0
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④ (①×③)	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	224	248	2,920	243
実利用者延べ人数⑤	209	203	217	218	197	205	215	199	203	193	196	228	2,483	207
稼働率 (⑤/④)	87.1%	81.9%	90.4%	87.9%	79.4%	85.4%	86.7%	82.9%	81.9%	77.8%	87.5%	91.9%		85.0%

在籍者の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96

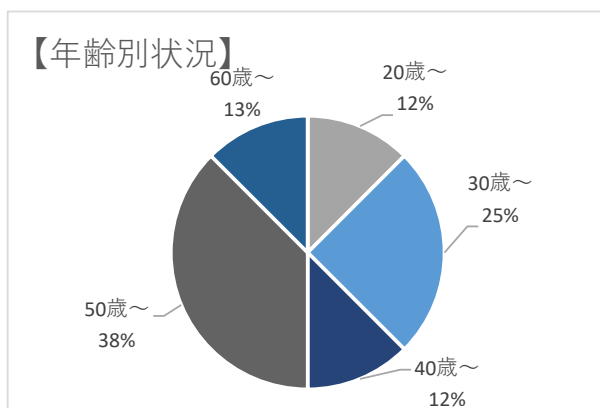
入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況 (3月末日現在)

共同生活援助

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	1	1	1	0	4	50.3
女	0	1	1	0	2	0	0	4	42.0
合計	0	1	2	1	3	1	0	8	64.1



障害支援区分

共同生活援助

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	1	0	1	1	1	0	0	4	3.8
女	0	0	1	2	1	0	0	4	3.0
合計	1	0	2	3	2	0	0	8	3.4

障害等級

共同生活援助

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	1	0	0	1	0	0	2
女	0	0	0	0	0	1	1
合計	1	0	0	1	0	1	3

知的障害	1度	2度	3度	4度	合計
男	0	1	0	2	3
女	0	0	0	4	4
合計	0	1	0	6	7

精神障害	1級	2級	3級	合計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

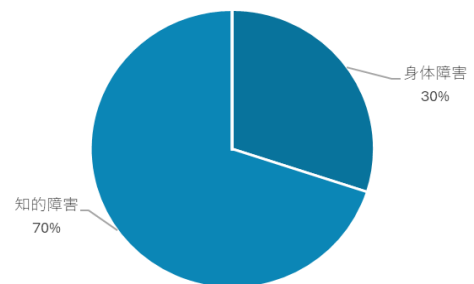
障害別状況

共同生活援助

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	1	3
知的障害	3	4	7
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	5	5	10

【障害別状況】



年金等受給状況

共同生活援助

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	0	2
障害基礎年金 2級	2	4	6
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
申請中	0	0	0
合計	4	4	8

利用実習受け入れ（体験入居）

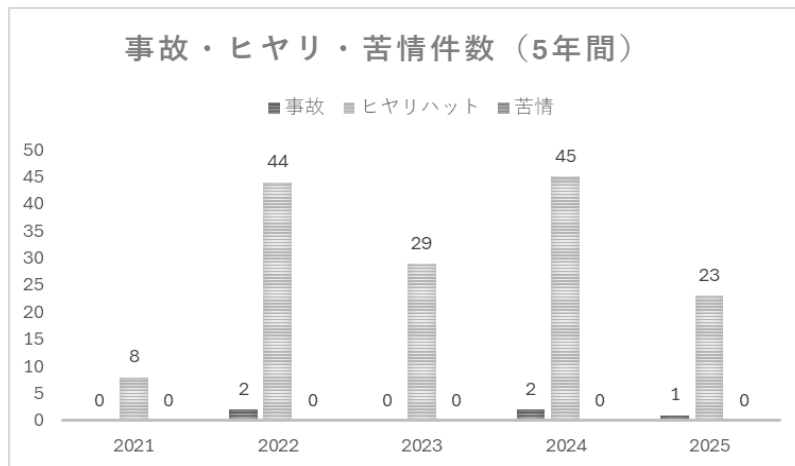
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ヒヤリハット	2	1	2	3	2	1	4	2	1	1	2	2	23
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
7/2-3	3Fエアコン室内機・室外機の部品交換	ダイキン
12/19	食洗器(そら・てら)異臭により部品交換	リンナイ

防災訓練

実施月日	内容
5/26	火災想定避難訓練
10/22	火災想定避難訓練
11/25	火災想定避難訓練
1/19	火災想定避難訓練
3/25	火災想定避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
6/2-10/31	虐待防止と意思決定支援	世田谷区福祉人材育成・研修センター	三上
7/10-8/31, 9/18	感染対策訓練・研修	所内	GH職員
7/29	ガイドライン研修	所内	三上
8/25-8/31	社会福祉事業従事者人権研修【I】	東京都福祉局	三上
9/17	障害福祉サービス事業所等職員向け研修&交流会	(株)アデコ	三上
9/9-9/28	障害者グループホーム従事者基礎研修	東京都福祉局	佐々木
7/3-9/30	メンタルヘルス動画研修	所内	GH職員
~1/30	障害者施設等BCP実践講座#3	所内	GH職員
2/20	知ろう、感じよう、知的障害のある人たちのこと	東京都福祉局	牧野
3/30	[支援記録] これだけは知っておきたい支援記録の不適切語・要注意語	東社協	岩渕

職員配置

共同生活援助

職員 13名 (常勤2名 非常勤10名 嘱託・専門職0名)

	常勤		非常勤	
	専従	兼務	専従	兼務
管理者		0.4		
サービス管理責任者		0.4		
世話人			1.9	
生活支援員(夜間支援員含む)	1.0		2.2	0.3
看護師				0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士		
介護福祉士	3	3
精神保健福祉士		
社会福祉主事		
保育士		
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員		
防火管理者	1	1
相談支援専門員	2	2
衛生管理者		

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
5/1	三上 天河	常勤支援員	入職
7/12	伊藤 真由美	非常勤勤務	入職
7/31	島田 京子	非常勤勤務	退職
9/24	伊藤 真由美	非常勤勤務	退職
9/28	伊東 洋一郎	非常勤勤務	入職
10/1	佐藤 公一郎	非常勤勤務	入職
1/31	伊東 洋一郎	非常勤支援	退職
2/19	赤羽 陽子	非常勤支援	退職
3/30	宮里 尚之	非常勤支援	入職
3/31	高井 博史	非常勤支援	退職

業務委託等

食材納入業者	ヨシケイ・ジョイント
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-